平 成 25 年 度

善通寺市一般会計·特別会計 歲入歲出決算審查意見書 基金運用状況審查意見書

善通寺市監査委員

善監委第22号 平成26年8月22日

善通寺市長 平 岡 政 典 様

善通寺市監査委員 藤岡博文善善通寺市監査委員 林野忠弘

平成25年度一般会計・特別会計歳入歳出 決算審査意見及び基金運用状況審査 意見について

地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定に基づき、平成26年6月18日審査に付された平成25年度善通寺市一般会計及び特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び証書類その他関係書類並びに基金運用状況を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出する。

第1	匒	F	査	の	文	计	象		1
第2	褔	F	査	の	其	月間	目		1
第3	褔	f	査	の	力	ī H	ŧ		1
第4	褔	F	査	の	絹	吉 身	艮		1
第5	褔	香	の根	援要	と意	見			2
I		_	般	숲	: i	計			3
	1	決	算	規	模				3
	2	決	算	収	支				3
	3	歳	入	の	状	況			4
	4	歳	出	Ø	状	況			23
	5	財	政運	営	の状	:況			43
II	. :	特別	l]会	計	国.	民健	康伯	呆険	47
	1	決	算規	模	及び	収支	Ē		47
	2	歳	入	の	状	況			47
	3	歳	出	の	状	況			49
	4	財	政運	営	の状	:況			49
II	[:	特別	l]会	計	下	水	ì	道	51
	1	決	算規	模	及び	収支	,		51
	2	歳	入	の	状	況			51
	3	歳	出	の	状	況			51
	4	財	政運	営	の状	:況			54

IV	7	特別:	会計	農	業组	集落	排水		 	 	 	 		 55
	1	決算	規模	夏及で	ブ収	支			 	 	 	 		 55
	2	歳	入の	米	況				 	 	 	 		 55
	3	歳占	出の	米	況	-			 	 	 	 		 55
	4	財政	[運営	の料	犬況				 	 	 	 		 55
V	r ,	特別会	会計	介	護	保	険		 	 	 	 		 56
	1	決算	規模	及で	ブ収	支			 	 	 	 		 56
	2	歳	入の	米	況				 	 	 	 		 56
	3	歳占	出の	米	況				 	 	 	 		 56
	4	財政	[運営	の料	犬況				 	 	 	 		 57
V	I :	特別:	会計	介	護	予防	サー	ビス	 	 	 	 		 58
	1	決算	規模	夏及で	ブ収	支			 	 	 	 		 58
	2	歳	入の	米	況				 	 	 	 		 58
	3	歳と	出の	米	況				 	 	 	 		 58
	4	財政	[運営	の料	犬況				 	 	 	 		 58
VI	I	特別:	会計	後	期	高齢	者医	療 -	 	 	 	 		 59
	1	決算	規模	夏及で	ブ収	支			 	 	 	 		 59
	2	歳	入の	米	況				 	 	 	 		 59
	3	歳占	出の	米	況				 	 	 	 		 59
	4	財政	運営	の料	犬況				 	 	 	 		 59
VI	I	実質	仅支	に関	す	る調	書 -		 	 	 	 		 60
第6	貝	才産に	:関す	つる	調書	:			 	 	 	 :		 63
第7	基	基金 運	【用 状	け沢				-	 - -	 	 	 		 68
	第	1 審	查	\mathcal{O}	対	象			 	 - ·	 	 		 68
	第	2 審	查	0)	期	間		-	 	 -	 	 :		 68
	第	3 審	查	の	方	法		-	 	 -	 	 	. -	 68
	第	4 審	查	の	結	果		- .	 	 	 	 		 68
	第	5 ±	:地開	発達	表金	の運	用状	況	 	 	 	 		 68

凡 例

- 1 各表の比率は、原則として小数点第2位を四捨五入し、 一部端数の関係で調整した。
- 2 文中及び各表中の比率は、小数点以下第2位を四捨五 入しているため、総数と内訳の比率の合計が一致しない 場合がある。
- 3 文中及び各表中の数字について、千円単位で表示している場合は、原則として千円未満の数字を四捨五入しているので、一致しない場合がある。

平成25年度 善通寺市一般会計・特別会計 歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見

第1 審査の対象

1 一般会計・特別会計決算

平成25年度 善通寺市一般会計歳入歳出決算

平成25年度 善通寺市特別会計国民健康保険歳入歳出決算

平成25年度 善通寺市特別会計下水道歳入歳出決算

平成25年度 善通寺市特別会計農業集落排水歳入歳出決算

平成25年度 善通寺市特別会計介護保険歳入歳出決算

平成25年度 善通寺市特別会計介護予防サービス歳入歳出決算

平成25年度 善通寺市特別会計後期高齢者医療歳入歳出決算

2 附属書類

平成25年度 善通寺市各会計別歳入歳出決算事項別明細書

平成25年度 善通寺市各会計別実質収支に関する調書

平成25年度 善通寺市財産に関する調書

3 基金運用状況

平成25年度 善通寺市土地開発基金運用状況

第2 審査の期間

平成26年6月30日から8月22日まで

第3 審査の方法

決算審査に当たっては、市長から審査に付された平成25年度善通寺市一般会計・特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び証書類等について照合審査し、また各課かいから提出された決算審査資料に基づき説明を求め、計数の正確性及び予算執行の適否などを重点に審査した。

第4 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は、関係諸帳簿その他証拠書類と照合した結果、正確であると認められた。また、予算の執行及び関連する事務の処理についても、適正に行われているものと認められた。

次に、基金の運用は設置の目的に沿って運用されており、計数も正確である と認められた。

第5 審査の概要と意見

平成25年度における一般会計及び特別会計を合わせた歳入歳出決算の状況は、別表のとおりで、歳入決算額は21,449,497千円であり、歳出決算額では20,803,752千円(前年度20,722,493千円)である。一方、形式収支は645,745千円の黒字となっており、この中には、翌年度へ繰り越すべき財源154,414千円が含まれ、これを差し引くと実質収支の491,331千円の黒字となる。また前年度の実質収支541,086千円を差し引くと単年度収支は49,755千円の赤字となる。

なお、一般会計とそれぞれの特別会計の実質収支は次表のとおりである。

平成25年度実質収支等

(単位:千円)

	□	\wedge	歳	7	歳出	形式収支	翌年度	実質収支	前年度の	単年度
	区	分	成	入	歳出	形式収义	繰越財源	夫貝収义	実質収支	収 支
	- ;	般 会 計	13, 747	7, 609	12, 935, 236	812, 373	151, 433	660, 940	696, 956	△ 36,016
	国月	民健康保険	3, 820	, 234	4, 040, 387	△ 220, 153	0	△ 220, 153	△ 221, 105	952
	下	水 道	983,	761	971, 220	12, 541	2, 981	9, 560	7, 901	1, 659
	農業	美集落排水	25,	226	24, 293	933	0	933	880	53
	介	護 保 険	2, 450	, 322	2, 410, 649	39, 673	0	39, 673	54, 448	△ 14,775
	介護	予防サービス	19,	373	19, 209	164	0	164	380	△ 216
	後其	胡高齢者医療	402,	972	402, 758	214	0	214	1,626	△ 1,412
L		計	7, 701	, 888	7, 868, 516	△ 166,628	2, 981	△ 169,609	△ 155, 870	△ 13, 739
	合	計	21, 449	9, 497	20, 803, 752	645, 745	154, 414	491, 331	541, 086	△ 49, 755

表より、一般会計においては歳入歳出差引残高(形式収支)は812,373千円生じている。この中には、翌年度繰越財源151,433千円が含まれており、これを差し引くと実質収支は660,940千円の黒字となり、さらに前年度の実質収支696,956千円を差し引くと単年度収支は36,016千円の赤字となる。

このような中で、財政構造の弾力性を表す経常収支比率は、本年度91.0%(前年度91.4%)となり、減少している。一方、財政健全化比率の一つである実質公債費比率は10.1%(前年度11.6%)で平成19年度から減少し、より健全な数値となっている。

特別会計については、国民健康保険を除いて実質収支は黒字であるが、単年度収支では、介護保険、介護予防サービス、後期高齢者医療が赤字となっている。

I 一般会計

1 決算規模

平成25年度の一般会計歳入歳出の決算額は、次のとおりである。

決 算 規 模

(単位:円・%)

	区	分		平成25年度	平成24年度	増 減 額	増減率
予	算	現	額	15, 412, 540, 000	14, 153, 773, 000	1, 258, 767, 000	8. 9
決	歳	入	額	13, 747, 609, 328	13, 906, 830, 294	△ 159, 220, 966	△ 1.1
算	歳	出	額	12, 935, 235, 914	12, 988, 500, 559	△ 53, 264, 645	△ 0.4
額		发出差 式収支		812, 373, 414	918, 329, 735	△ 105, 956, 321	△ 11.5

前年度と比べ予算現額では、1,258,767,000円(8.9%)の増となっているのに対し、決算額では歳入で159,220,966円(1.1%)の減、歳出においても53,264,645円(0.4%)の減であり、歳入歳出差引額で105,956,321円(11.5%)の減となっている。

2 決算収支

平成25年度の一般会計の決算収支については、次表のとおりで、歳入歳出差引額(形式収支)は812,373千円である。

この額から翌年度へ繰越すべき財源151,433千円を差引いた実質収支は660,940千円の黒字であり、前年度の実質収支を差引いた単年度収支は36,016千円の赤字となっている。また、財政調整基金の積立金と利子積立金及び取崩し額を加味した本年度の実質単年度収支は168,536千円の黒字となっており、今後とも財政健全化に向け努力されたい。

次に、予算執行状況は、歳入決算額13,747,609千円であり予算現額15,412,540 千円に対して1,664,931千円の減であり、その収入率は89.2%(前年度98.3%) である。

一方、歳出決算額は、12,935,236千円で、前年度より53,265千円(0.4%)の減となっており、執行率は83.9%(前年度91.8%)である。

決 算 収 支 の 状 況

(単位:千円)

区	歳	入	歳	出	形	式	翌年度	実 質	前年度	単年度	基金	繰 上	基 金	実 質
分分							へ繰り		実 質	<u>.</u>				単年度
	総	額	総	額	収	支	越すべ	収 支	収支	収支	積立金	償還金	取崩額	収 支
年					A —	В	き財源	C - D		E - F				G+H+
度	(<i>A</i>	A)	(I	3)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	I - J
25	13, 74	7, 609	12, 93	5, 236	812,	373	151, 433	660, 940	696, 956	∆ 36,016	204, 552	0	0	168, 536
24	13, 90	6, 830	12, 98	8, 501	918,	329	221, 373	696, 956	748, 722	△ 51,766	303, 857	0	101, 585	150, 506
23	14, 04	2, 532	13, 24	4, 862	797,	670	48, 948	748, 722	670, 332	78, 390	203, 957	0	140, 419	141, 928

3 歳入の状況

本年度の歳入総額は13,747,609千円であり、一般財源と特定財源に分けてみると次表のとおりである。これでみると一般財源が9,845,268千円で、前年度と比べ121,431千円(1.2%)の減となっている。減少した主なものとその減少額は、地方交付税42,688千円(1.0%)、財産収入58,148千円(57.7%)、繰入金110,339 千 円 (83.5%)、市債10,000 千 円 (1.6%)等であり、増加した主なものとその増加額は、市税1,954千円(0.1%)、配当割交付金10,593十円(95.9%)、株式等譲渡所得割父付金30,292十円(1,329.2%)、国庫支出金71,704千円(4,415.3%)等である。

また、特定財源では本年度3,902,341千円で、前年度と比べると37,790千円 (1.0%)の減となっている。減少した主なものとその減少額は、国庫支出金70,201千円 (3.6%)、県支出金19,260千円 (2.6%)、繰入金191,691千円 (99.7%)等であり、増加した主なものとその増加額は、分担金及び負担金32,011千円 (32.8%)、財産収入73,759千円 (135.5%)、繰越金122,271千円 (347.7%)等である。

なお、不納欠損額は34,121,650円であり、収入未済額は349,582,087円である。

歳入の財源区分

~一般財源·特定財源年度比較~

(単位:千円・%)

				₩ 45 05	左 盛	₩ ₽ 04	左曲	(単位: 17	. , . ,
	区	分		平成 25 決算額	年 度 構成比率	平 成 24 決 算 額	年 度 構成比率	増減額	増減率
	1 市		税	3,568,200		3,566,246	25.6	1, 954	0. 1
	2 地		税	107, 230		112, 479	0.8	\triangle 5, 249	
	3 利	子割交付	金	14, 366		15, 732	0. 1	\triangle 1, 366	
	4 配	当割交付	金	21, 635		11, 042	0. 1	10, 593	
	_ 株	式等譲渡所		21, 033	0.2	11, 042	0. 1	10, 030	30. 3
_	5 割	交付金	.lv1	32, 571	0. 2	2, 279	0.0	30, 292	1, 329. 2
	6 地	方消費税交付	金	331, 645	2.4	334, 495	2.4	\triangle 2,850	△ 0.9
	7 自!	動車取得税交付	金	32, 154	0. 2	35, 445	0.3	△ 3, 291	△ 9.3
	1 ×	有提供施設等所 町 村 助 成 交 付		8, 229	0. 1	8, 662	0. 1	△ 433	△ 5.0
般	9 地	方特例交付	金	11, 734	0. 1	10, 529	0. 1	1, 205	11.4
	10 地	方 交 付	税	4, 173, 179			30. 3		
	交	通安全対策	特	0.000	0 1	0 111	0 1	A 001	A 0 1
	別	交 付 金		8, 830	0. 1	9, 111	0. 1	△ 281	△ 3.1
財	12分	担金及び負担	金	46	0.0	60	0.0	△ 14	△ 23.3
V.1	13 使	用料及び手数	料	65	0.0	63	0.0	2	3. 2
	14 国	庫 支 出	金	73, 328	0.5	1,624	0.0	71, 704	4, 415. 3
	15 県	支 出	金	354	0.0	430	0.0	△ 76	△ 17.7
	16 財	産 収	入	42, 644	0.3	100, 792	0.7	△ 58, 148	△ 57.7
源	17 寄	附	金	0	0.0	7	0.0	△ 7	皆増
	18 繰	入	金	21, 725	0.2	132, 064	0.9	△ 110, 339	△ 83.5
	19 繰	越	金	760, 888	5. 5	762, 500	5. 5	△ 1,612	△ 0.2
	20 諸	収	入	30, 445	0. 2	31, 272	0. 2	△ 827	△ 2.6
	21 市		債	606, 000	4. 4	616, 000	4. 4	△ 10,000	△ 1.6
		小 計		9, 845, 268	71. 7	9, 966, 699	71.6	△ 121, 431	△ 1.2
	12分	担金及び負担	金	129, 742	0.9	97, 731	0.7	32, 011	32.8
	13 使	用料及び手数	料	278, 865	2.0	279, 224	2.0	△ 359	△ 0.1
特	14 国	庫 支 出	金	1, 873, 637	13.6	1, 943, 838	14.0	△ 70, 201	△ 3.6
	15 県	支 出	金	709, 997	5. 3	729, 257	5.3	△ 19, 260	△ 2.6
定	16 財	産収	入	128, 204	0.9	54, 445	0.4	73, 759	135. 5
	17 寄	附	金	1, 735	0.0	5, 361	0.0	△ 3,626	△ 67.6
財	18 繰	入	金	527	0.0	192, 218	1.4	△ 191,691	△ 99.7
	19 繰	越	金	157, 441	1. 1	35, 170	0.3	122, 271	347. 7
源	20 諸	収	入	217, 093	1.6	253, 587	1.8	△ 36, 494	△ 14. 4
	21 市		債	405, 100	2. 9	349, 300	2. 5	55, 800	16.0
		小 計		3, 902, 341	28. 3	3, 940, 131	28. 4	△ 37, 790	△ 1.0
	合	計		13, 747, 609	100.0	13, 906, 830	100.0	△ 159, 221	△ 1.1
*	1/ 1	日全及7×6 日全α	. >	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	VELVA HE FELL	п Л <i>Н</i> Г <i>Н</i> Г	コルロフィルイ	- W/ J/M) - A	

[※] 分担金及び負担金のうち公立保育所運営費負担金等は、使用料及び手数料に含めた。

次に、歳入決算額を自主財源と依存財源に区分し、前年度と比較すると次 表のとおりである。

本年度の自主財源と依存財源の構成割合は38.8%対61.2%で、前年度と比べると、自主財源の構成割合が0.8ポイント低くなっている。

自主財源で増加したものとその増加額は、分担金及び負担金31,997千円 (32.7%)、繰越金120,659千円 (15.1%)等であり、減少したものとその減少額は、繰入金302,030千円 (93.1%)、諸収入37,321千円 (13.1%)等である。

また、依存財源で増加したものとその増加額は、株式等譲渡所得割交付金30,292千円(1,329.2%)、市債45,800千円(4.7%)等であり、減少したものとその減少額は、地方消費税交付金2,850千円(0.9%)、自動車取得税交付金3,291千円(9.3%)、地方交付税42,688千円(1.0%)等である。

歳入の財源区分 ~自主財源・依存財源年度比較~

(単位:千円・%)

						(十四・11	
	7	平 成 25	年 度	平成 24	年 度	増減額	神減家
	区 分	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	垣 伮 贺	垣俠竿
	1 市 税	3, 568, 200	26. 0	3, 566, 246	25. 6	1, 954	0.1
自	12分担金及び負担金	129, 788	0.9	97, 791	0.7	31, 997	32. 7
	13使用料及び手数料	278, 930	2. 0	279, 287	2. 0	△ 357	△ 0.1
主	16 財 産 収 入	170, 848	1. 2	155, 237	1. 1	15, 611	10. 1
	17 寄 附 金	1, 735	0.0	5, 368	0.0	△ 3,633	△ 67.7
財	18 繰 入 金	22, 252	0. 2	324, 282	2. 3	△ 302, 030	△ 93.1
	19 繰 越 金	918, 329	6. 7	797, 670	5. 9	120, 659	15. 1
源	20諸 収 入	247, 538	1.8	284, 859	2. 0	△ 37, 321	△ 13.1
	小 計	5, 337, 620	38.8	5, 510, 740	39. 6	△ 173, 120	△ 3.1
	2 地 方 譲 与 税	107, 230	0.8	112, 479	0.8	△ 5, 249	△ 4.7
	3 利 子 割 交 付 金	14, 366	0. 1	15, 732	0. 1	△ 1,366	△ 8.7
依	4 配 当 割 交 付 金	21, 635	0. 2	11, 042	0. 1	10, 593	95. 9
	株式等譲渡所得5割交付金	32, 571	0. 2	2, 279	0.0	30, 292	1, 329. 2
	6地方消費税交付金	331, 645	2. 4	334, 495	2. 4	△ 2,850	△ 0.9
存	7 自動車取得税交付金	32, 154	0. 2	35, 445	0.3	△ 3, 291	△ 9.3
	8 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	8, 229	0.1	8, 662	0. 1	△ 433	△ 5.0
	9 地方特例交付金	11, 734	0. 1	10, 529	0. 1	1, 205	11.4
財	10地 方 交 付 税	4, 173, 179	30. 4	4, 215, 867	30. 3	△ 42,688	△ 1.0
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8, 830	0. 1	9, 111	0.1	△ 281	△ 3.1
	14 国 庫 支 出 金	1, 946, 965	14. 2	1, 945, 462	14. 0	1, 503	0.1
源	15 県 支 出 金	710, 351	5. 2	729, 687	5. 2	△ 19, 336	\triangle 2.6
	21 市 債	1, 011, 100	7. 4	965, 300	6. 9	45, 800	4. 7
	小 計	8, 409, 989	61. 2	8, 396, 090	60. 4	13, 899	0.2
	合 計	13, 747, 609	100.0	13, 906, 830	100.0	△ 159, 221	△ 1.1
	·						

[※] 分担金及び負担金のうち公立保育所運営費負担金等は、使用料及び手数料に含めた。

(単位:円)

左庇	文	知 夕 姫	lb 1 汝 姷	温仕土汝姬	不 幼 兄 拐 妬	加ませ汝姫	予算現額に
平及	予算現額	調定額	収入済額	退 刊 木 消 領	个的人頂領	以八木껅領	対する増減
25	3, 530, 476, 000	3, 795, 406, 491	3, 568, 200, 257	597, 000	33, 709, 083	194, 094, 151	37, 724, 257
24	3, 542, 996, 000	3, 807, 997, 051	3, 566, 245, 498	527, 800	21, 789, 581	220, 489, 772	23, 249, 498

市税の予算現額は3,530,476,000円で、調定額の3,795,406,491円に対して収入済額は3,568,200,257円、収納率は94.0%(前年度93.7%)となっている。収入済額は予算現額より37,724,257円多く、収入率は101.1%である。

前年度と比較すると、調定額で12,590,560円(0.3%)の減、収入済額では1,954,759円(0.1%)の増、不納欠損額は11,919,502円(54.7%)の増、また収入未済額は26,395,621円(12.0%)の減となっている。

次に、税目別にみると、まず、市民税では、収入済額は1,677,104,481円で前年度より26,307,388円 (1.5%)減少しているが、予算現額に対して101.5%である。このうち個人市民税の収入済額は1,451,297,281円で、前年度より12,009,688円 (0.8%)減少している。また、法人市民税においても225,807,200円で、前年度より14,297,700円 (6.0%)減少している。

固定資産税の収入済額は1,401,198,532円で、前年度より10,282,421円 (0.7%)の減収で、予算現額に対して100.5%である。

軽自動車税の収入済額は80,372,544円で、前年度より1,151,594円(1.5%)の 増収で、予算現額に対して101.0%である。

市たばこ税の収入済額は305,767,562円で、前年度より38,739,770円(14.5%)の 増収で、予算現額に対して101.7%である。

都市計画税の収入済額は103,757,138円で、前年度より1,346,796円(1.3%)の 減収で、予算現額に対して100.7%である。

次に、調定額に対する収納率をみると、市税全体のうち現年課税分が98.7%で、 前年度と同じである。滞納繰越分については18.2%で、前年度より4.4ポイント 上回っている。

これを税目別にみると、現年課税分の収納率は、市民税は98.7%で前年度より0.1 ポイント上回り、固定資産税(国有資産等所在市町村交付金及び納付金を含む)は98.6%で前年度より0.1ポイント下回り、軽自動車税は96.1%で前年度より0.1 ポイント下回り、都市計画税は98.6%で前年度より0.1ポイント下回っている。

また、滞納繰越分の収納率では、市民税は22.9%で前年度より6.1ポイント上昇、固定資産税は15.1%で前年度より3.4ポイント上昇、軽自動車税では13.5%で前年度より0.2ポイント上昇、都市計画税では15.1%で前年度より3.4ポイント上昇して

いる。

次に、収入未済額は194,094,151円で、前年度220,489,772円より26,395,621円 (12.0%)の減少となっている。このうち現年課税分は46,212,139円で前年度より0.6%減少、滞納繰越分は147,882,012円で前年度より15.0%減少している。

また、不納欠損額は33,709,083円で前年度より54.7%増加している。不納欠損件数は1,222件となっている。

地方税法第18条による5年間の時効と同法第15条の7により、納入義務を消滅させたものである。不納欠損の大巾な増加がみられており、負担の公平の見地から徴収強化に努められたい。

市税の収入状況比較

接口別												単位:	円・%
根目別	区分	年度	区分	予算現額	調気	宦 額	収入済額		不納欠損額	収入未済額	収納率	対前年度増	減額
日本語	税目別				I	A	В		D	A-(B-C)-D	(B-C)/A	金 額	比率
古 民			現年	1, 632, 736, 000	1, 677, 6	652, 500	1, 656, 528, 961	582, 200	0	21, 705, 739	98. 7	△ 31, 746, 884	△ 1.9
おいけい		25	滞繰	19, 811, 000	89, 69	5, 059	20, 575, 520	0	10, 414, 446	58, 705, 093	22. 9	5, 439, 496	35. 9
現年 1.672,0000,000 1.711-1105,200 1.688x,275,815 492,000 0 23,322,355 98,6 87,927,048 5.5 接線 12,086,000 98,998,152 15,136,024 0 7,279,481 67,582,647 16.8 786,225 5.5 京東 1.81,311,000 1.404,135,600 1.384,325,928 4,600 0 19,814,272 98.6 △ 13,672,926 △ 1.0 清解 13,258,000 111,384,631 16,872,604 0 19,710,852 74,801,175 15.1 3,390,505 25.1 合計 1.394,569,000 1.515,520,231 1.401,198,532 4,600 0 19,710,852 94,615,447 92.5 △ 10,092,500 清解 13,920,000 115,634,262 13,482,099 0 11,990,580 01,615,583 11.7 △1,175,964 △8.0 合計 1.409,010,000 15,634,262 13,482,099 0 11,990,580 108,852,629 92.1 △118,167,520 △7.7 東宋 77,900,000 81,910,303 78,706,700 9,800 0 3,213,400 96.1 1,1689,1560 △7.7 古野本秋 24 東宋 77,900,000 12,378,333 1,665,844 0 2,072,386 8,640,100 13.5 △ 17,206 △ 1.0 合計 79,548,000 94,288,630 80,372,544 9,800 2,072,386 8,640,100 13.5 △ 17,206 △ 1.0 合計 79,944,000 93,225,980 79,220,950 12,000 0 3,064,800 96.2 1,065,173 1.3 古野 大田 10,000,000 10,341,700 102,463,372 400 0 1,478,728 98.6 △ 1,666,744 △ 1.5 大田 日野 102,000,000 103,941,700 102,463,372 400 0 1,478,728 98.6 △ 1,666,744 △ 1.5 古野 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 0 1,478,728 98.6 △ 1,666,744 △ 1.5 古野 103,012,000 12,482,509 103,757,138 400 0 1,478,728 98.7 △ 7,118,014 △ 0.2 清解 1,012,000 8,866,665 1,033,758 0 919,420 6,913,457 11.7 △ 90,171 △ 8.0 合計 104,916,000 144,338,565 105,103,934 0 919,420 6,913,457 11.7 △ 90,171 △ 8.0 合計 104,916,000 124,938,820 4,407,734 0 33,709,083 147,820,12 18.2 9,072,773 29.0 合計 104,916,000 124,938,820 23,534,910,537 507,800 0 46,479,955 98.7 △ 4,103,845 △ 1.2 海解 35,729,000 221,938,820 3,343,916 0 21,789,581 174,009,8	1 01		合計	1, 652, 547, 000	1, 767, 3	347, 559	1, 677, 104, 481	582, 200	10, 414, 446	80, 410, 832	94. 9	△ 26, 307, 388	△ 1.5
会計	市民税		現年	1, 672, 000, 000	1, 711,	106, 200	1, 688, 275, 845	492,000	0	23, 322, 355	98. 6	87, 927, 048	5. 5
現年 1,381,311,000 1,404,135,600 1,384,325,928 4,600 0 19,814,272 98,6 △ 13,672,926 △ 1.0		24	滞繰	12, 086, 000	89, 99	8, 152	15, 136, 024	0	7, 279, 481	67, 582, 647	16.8	786, 225	5. 5
			合計	1, 684, 086, 000	1, 801, 1	104, 352	1, 703, 411, 869	492,000	7, 279, 481	90, 905, 002	94. 5	88, 713, 273	5. 5
合計			現年	1, 381, 311, 000	1, 404,	135, 600	1, 384, 325, 928	4,600	0	19, 814, 272	98. 6	△ 13, 672, 926	△ 1.0
登産税等	固 定	25	滞繰	13, 258, 000	111, 38	84, 631	16, 872, 604	0	19, 710, 852	74, 801, 175	15. 1	3, 390, 505	25. 1
操機 13,920,000 15,634,262 13,482,099 0 11,990,580 90,161,583 11.7 △1,175,964 △8.0 合計 1,409,010,000 1,532,300,362 1,411,480,953 23,800 11,990,580 108,852,629 92.1 △118,167,520 △7.7 現年 77,900,000 81,910,300 78,706,700 9,800 0 3,213,400 96.1 1,168,800 1.5 清線 1,648,000 12,378,330 1,665,844 0 2,072,386 8,640,100 13.5 △17,206 △1.0 合計 79,548,000 94,288,630 80,372,544 9,800 2,072,386 11,853,500 85.2 1,151,594 1.5 自動車税 接線 1,608,000 12,635,280 1,683,050 0 1,600,100 9,352,130 13.3 △59,057 △3.4 合計 77,984,000 93,225,980 79,220,950 12,000 1,600,100 12,416,930 85.0 1,006,073 1.3 市 25 現年 300,800,000 305,767,562 305,767,562 0 0 0 0 100.0 38,739,770 14.5 たばこ税 24 現年 267,000,000 267,027,792 267,027,792 0 0 0 0 100.0 △8,009,795 17.7 接線 1,012,000 8,540,809 1,293,766 0 1,511,399 5,735,644 15.1 259,978 25.1 合計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 7,214,372 92.2 △1,346,796 △1.3 計画 税 提年 103,855,000 105,471,900 104,070,146 0 0 0 1,401,754 98.7 △8,004,672 △7.1 合計 104,916,000 14,338,565 105,103,934 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 3,530,476,000 3,793,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △7,118,014 △0.2 清線 3,614,321,000 3,583,802,602 3,534,910,537 597,000 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,275 597,000 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,275 597,000 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,630,476,000 3,795,406,491 3,568,200,275 597,000 33,709,083 147,892,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,630,476,000 3,795,406,491 3,568,200,275 597,000 33,709,083 147,892,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,6			合計	1, 394, 569, 000	1, 515, 5	520, 231	1, 401, 198, 532	4,600	19, 710, 852	94, 615, 447	92. 5	△ 10, 282, 421	△ 0.7
合計 1,409,010,000 1,532,300,362 1,411,480,953 23,800 11,990,580 108,852,629 92.1 △118,167,520 △7.7 現年 77,900,000 81,910,300 78,706,700 9,800 0 3,213,400 96.1 1,168,800 1.5 清祿 1,648,000 12,378,333 1,665,844 0 2,072,386 8,640,100 13.5 △ 17,206 △ 1.0 合計 79,548,000 94,288,630 80,372,544 9,800 2,072,386 11,853,500 85.2 1,151,594 1.5 日動車税 24 滞練 1,608,000 12,635,280 1,683,050 0 1,600,100 9,352,130 13.3 △59,057 △3.4 合計 77,984,000 93,225,980 79,220,950 12,000 1,600,100 12,416,930 85.0 1,006,073 1.3 市 25 現年 300,800,000 305,767,562 305,767,562 0 0 0 0 100.0 38,739,770 14.5 下 大にばこ税 24 現年 267,000,000 267,027,792 267,027,792 0 0 0 0 100.0 △8,009,795 17.7 現年 102,000,000 103,941,700 102,463,372 400 0 1,478,728 98.6 △ 1,606,774 △ 1.5 合計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 5,735,644 15.1 259,978 25.1 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 8,315,211 91.9 △8,094,843 △7.2 清祿 35,729,000 221,998,829 40,407,734 0 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 0 46,479,955 98.7 △4,101,3845 △1.2 24 清祿 3,514,321,000 3,580,862,862 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △4,410,13,845 △1.2 24 清祿 3,514,321,000 3,580,862,862 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △4,410,13,845 △1.2	資産税等		現年	1, 395, 090, 000	1, 416, 6	666, 100	1, 397, 998, 854	23, 800	0	18, 691, 046	98. 7	△116, 991, 556	△7. 7
軽 25		24	滞繰	13, 920, 000	115, 63	34, 262	13, 482, 099	0	11, 990, 580	90, 161, 583	11. 7	△1, 175, 964	△8.0
軽 25 滞線 1,648,000 12,378,330 1,665,844 0 2,072,386 8,640,100 13.5 △ 17,206 △ 1.0 合計 79,548,000 94,288,630 80,372,544 9,800 2,072,386 11,853,500 85.2 1,151,594 1.5 現年 76,376,000 80,590,700 77,537,900 12,000 0 3,064,800 96.2 1,065,130 1.4 滞線 1,608,000 12,635,280 1,683,050 0 1,600,100 9,352,130 13.3 △59,057 △3.4 合計 77,984,000 93,225,980 79,220,950 12,000 1,600,100 12,416,930 85.0 1,006,073 1.3 元 元 25 現年 300,800,000 305,767,562 305,767,562 0 0 0 0 100.0 38,739,770 14.5 元 元 24 現年 267,000,000 267,027,792 267,027,792 0 0 0 100.0 △8,009,795 17.7 現年 102,000,000 103,941,700 102,463,372 400 0 1,478,728 98.6 △1,606,774 △1.5 清計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 5,735,644 15.1 259,978 25.1 合計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 7,214,372 92.2 △1,346,796 △1.3 清計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 8,315,211 91.9 △8,094,843 △7.2 現年 3,494,747,000 3,573,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △7,118,014 △0.2 清計 3,50,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 清解線 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △5538,967 △1.7			合計	1, 409, 010, 000	1, 532, 3	300, 362	1, 411, 480, 953	23, 800	11, 990, 580	108, 852, 629	92. 1	△118, 167, 520	△7. 7
自動車税			現年	77, 900, 000	81, 91	0, 300	78, 706, 700	9,800	0	3, 213, 400	96. 1	1, 168, 800	1.5
日動車税 現年 76,376,000 80,590,700 77,537,900 12,000 0 3,064,800 96.2 1,065,130 1.4	軽	25	滞繰	1, 648, 000	12, 37	8, 330	1, 665, 844	0	2, 072, 386	8, 640, 100	13. 5	△ 17, 206	△ 1.0
日本語画			合計	79, 548, 000	94, 28	8, 630	80, 372, 544	9,800	2, 072, 386	11, 853, 500	85. 2	1, 151, 594	1.5
合計 77,984,000 93,225,980 79,220,950 12,000 1,600,100 12,416,930 85.0 1,006,073 1.3 市	自動車税		現年	76, 376, 000	80, 59	0, 700	77, 537, 900	12,000	0	3, 064, 800	96. 2	1, 065, 130	1.4
市 25 現年 300,800,000 305,767,562 305,767,562 0 0 0 100.0 38,739,770 14.5 たばこ税 24 現年 267,000,000 267,027,792 267,027,792 0 0 0 100.0 △8,009,795 17.7 現集 102,000,000 103,941,700 102,463,372 400 0 1,478,728 98.6 △1,606,774 △1.5 滞繰 1,012,000 8,540,809 1,293,766 0 1,511,399 5,735,644 15.1 259,978 25.1 合計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 7,214,372 92.2 △1,346,796 △1.3 滞繰 1,061,000 8,866,665 1,033,788 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 8,315,211 91.9 △8,094,843 △7.2 現年 3,494,747,000 3,573,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △7,118,014 △0.2 滞繰 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0		24	滞繰	1,608,000	12, 63	5, 280	1, 683, 050	0	1,600,100	9, 352, 130	13. 3	△59, 057	△3. 4
たばこ税 24 現年 267,000,000 267,027,792 267,027,792 0 0 0 100.0 △8,009,795 17.7 現年 102,000,000 103,941,700 102,463,372 400 0 1,478,728 98.6 △1,606,774 △1.5 滞繰 1,012,000 8,540,809 1,293,766 0 1,511,399 5,735,644 15.1 259,978 25.1 合計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 7,214,372 92.2 △1,346,796 △1.3 非 画 税 現年 103,855,000 105,471,900 104,070,146 0 0 0 1,401,754 98.7 △8,004,672 △7.1 滞繰 1,061,000 8,866,665 1,033,788 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 8,315,211 91.9 △8,094,843 △7.2 現年 3,494,747,000 3,573,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △7,118,014 △0.2 滞繰 35,729,000 221,998,829 40,407,734 0 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 滞繰 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7			合計	77, 984, 000	93, 22	5, 980	79, 220, 950	12,000	1, 600, 100	12, 416, 930	85. 0	1, 006, 073	1.3
現年 102,000,000 103,941,700 102,463,372 400 0 1,478,728 98.6 △ 1,606,774 △ 1.5 滞繰 1,012,000 8,540,809 1,293,766 0 1,511,399 5,735,644 15.1 259,978 25.1 合計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 7,214,372 92.2 △ 1,346,796 △ 1.3 表	市	25	現年	300, 800, 000	305, 76	67, 562	305, 767, 562	0	0	0	100.0	38, 739, 770	14. 5
### 1,012,000 8,540,809 1,293,766 0 1,511,399 5,735,644 15.1 259,978 25.1 合計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 7,214,372 92.2 △ 1,346,796 △ 1.3 現年 103,855,000 105,471,900 104,070,146 0 0 1,401,754 98.7 △8,004,672 △7.1 冷課 1,061,000 8,866,665 1,033,788 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 8,315,211 91.9 △8,094,843 △7.2 現年 3,494,747,000 3,573,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △ 7,118,014 △ 0.2 滞練 35,729,000 221,998,829 40,407,734 0 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 滞練 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7	たばこ税	24	現年	267, 000, 000	267, 02	27, 792	267, 027, 792	0	0	0	100.0	△8, 009, 795	17. 7
音計 103,012,000 112,482,509 103,757,138 400 1,511,399 7,214,372 92.2 △ 1,346,796 △ 1.3 現年 103,855,000 105,471,900 104,070,146 0 0 1,401,754 98.7 △8,004,672 △7.1 滞繰 1,061,000 8,866,665 1,033,788 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 8,315,211 91.9 △8,094,843 △7.2 現年 3,494,747,000 3,573,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △ 7,118,014 △ 0.2 滞繰 35,729,000 221,998,829 40,407,734 0 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 滞練 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7			現年	102, 000, 000	103, 94	11, 700	102, 463, 372	400	0	1, 478, 728	98. 6	△ 1,606,774	△ 1.5
計画税 24 現年 103,855,000 105,471,900 104,070,146 0 0 1,401,754 98.7 △8,004,672 △7.1 滞繰 1,061,000 8,866,665 1,033,788 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 8,315,211 91.9 △8,094,843 △7.2 現年 3,494,747,000 3,573,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △7,118,014 △0.2 滞繰 35,729,000 221,998,829 40,407,734 0 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 24 滞繰 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7	都市	25	滞繰	1, 012, 000	8, 54	0, 809	1, 293, 766	0	1, 511, 399	5, 735, 644	15. 1	259, 978	25. 1
24 滞繰 1,061,000 8,866,665 1,033,788 0 919,420 6,913,457 11.7 △90,171 △8.0 合計 104,916,000 114,338,565 105,103,934 0 919,420 8,315,211 91.9 △8,094,843 △7.2 現年 3,494,747,000 3,573,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △7,118,014 △0.2 滞繰 35,729,000 221,998,829 40,407,734 0 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 推繰 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7			合計	103, 012, 000	112, 48	32, 509	103, 757, 138	400	1, 511, 399	7, 214, 372	92. 2	△ 1, 346, 796	△ 1.3
合計 104, 916, 000 114, 338, 565 105, 103, 934 0 919, 420 8, 315, 211 91.9 △8, 094, 843 △7. 2 現年 3, 494, 747, 000 3, 573, 407, 662 3, 527, 792, 523 597, 000 0 46, 212, 139 98. 7 △ 7, 118, 014 △ 0. 2 滞繰 35, 729, 000 221, 998, 829 40, 407, 734 0 33, 709, 083 147, 882, 012 18. 2 9, 072, 773 29. 0 合計 3, 530, 476, 000 3, 795, 406, 491 3, 568, 200, 257 597, 000 33, 709, 083 194, 094, 151 94. 0 1, 954, 759 0. 1 現年 3, 514, 321, 000 3, 580, 862, 692 3, 534, 910, 537 527, 800 0 46, 479, 955 98. 7 △44, 013, 845 △1. 2 24 滞繰 28, 675, 000 227, 134, 359 31, 334, 961 0 21, 789, 581 174, 009, 817 13. 8 △538, 967 △1. 7	計画税		現年	103, 855, 000	105, 47	71, 900	104, 070, 146	0	0	1, 401, 754	98. 7	△8, 004, 672	△7. 1
現年 3,494,747,000 3,573,407,662 3,527,792,523 597,000 0 46,212,139 98.7 △ 7,118,014 △ 0.2 滞繰 35,729,000 221,998,829 40,407,734 0 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 24 滞繰 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7		24	滞繰	1,061,000	8, 86	6, 665	1, 033, 788	0	919, 420	6, 913, 457	11. 7	△90, 171	△8.0
合計 35,729,000 221,998,829 40,407,734 0 33,709,083 147,882,012 18.2 9,072,773 29.0 合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 24 滞繰 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7			合計	104, 916, 000	114, 33	38, 565	105, 103, 934	0	919, 420	8, 315, 211	91. 9	△8, 094, 843	△7. 2
合計 3,530,476,000 3,795,406,491 3,568,200,257 597,000 33,709,083 194,094,151 94.0 1,954,759 0.1 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 046,479,955 98.7 444,013,845 1.2 港繰 28,675,000 227,134,359 31,334,961 021,789,581 174,009,817 13.8 538,967 1.7			現年	3, 494, 747, 000	3, 573, 4	107, 662	3, 527, 792, 523	597, 000	0	46, 212, 139	98. 7	△ 7, 118, 014	△ 0.2
日本 現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 24 滞繰 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7		25	滞繰	35, 729, 000	221, 99	98, 829	40, 407, 734	0	33, 709, 083	147, 882, 012	18. 2	9, 072, 773	29. 0
現年 3,514,321,000 3,580,862,692 3,534,910,537 527,800 0 46,479,955 98.7 △44,013,845 △1.2 24 滞繰 28,675,000 227,134,359 31,334,961 0 21,789,581 174,009,817 13.8 △538,967 △1.7			合計	3, 530, 476, 000	3, 795,	106, 491	3, 568, 200, 257	597, 000	33, 709, 083	194, 094, 151	94. 0	1, 954, 759	0. 1
	To if		現年	3, 514, 321, 000	3, 580, 8	362, 692	3, 534, 910, 537	527, 800	0	46, 479, 955	98. 7	△44, 013, 845	$\triangle 1.2$
合計 3,542,996,000 3,807,997,051 3,566,245,498 527,800 21,789,581 220,489,772 93.6 △44,552,812 △1.2		24	滞繰	28, 675, 000	227, 13	34, 359	31, 334, 961	0	21, 789, 581	174, 009, 817	13.8	△538, 967	△1. 7
			合計	3, 542, 996, 000	3, 807, 9	997, 051	3, 566, 245, 498	527, 800	21, 789, 581	220, 489, 772	93. 6	△44, 552, 812	<u>△</u> 1. 2

※ 現年は現年課税分、滞納は滞納繰越分

第2款 地方讓与税

(単位:円)

左 庇	文 答 珥 妬	钿 夕 姫	山口 71 沙文 安百		予算現額に
年 度	予算現額	調定額	収 入 済 額	収入未済額	対する増減
25	110, 000, 000	107, 230, 000	107, 230, 000	0	△ 2,770,000
24	110, 000, 000	112, 479, 154	112, 479, 154	0	2, 479, 154

地方譲与税の収入済額は107,230,000円で、予算現額に対して2,770,000円の減収で、収入率は97.5%となっている。前年度と比べると、地方揮発油譲与税が690,154円の減、自動車重量譲与税が4,559,000円(5.8%)の減で全体では5,249,154円(4.7%)減収である。

第3款 利子割交付金

(単位:円)

年 度	文 笆 珇 姷	钿 宁 姫	収 入 済 額	版 7 + 汝 婚	予算現額に
年 度	予算現額	調定額	収 入 済 額	収入未済額	対する増減
25	15, 000, 000	14, 366, 000	14, 366, 000	0	△ 634,000
24	15, 000, 000	15, 732, 000	15, 732, 000	0	732, 000

利子割交付金の収入済額は14,366,000円で、予算現額に対する収入率は95.8%である。前年度に比べると1,366,000円(8.7%)の減収である。

第4款 配当割交付金

(単位:円)

年 度	子	算	現	岩石	₹⊞	÷	安百	収	7	済	岩石	ılπ -	1 ±	汝	宏	予算現額に
一 及	1,	异	兄	額	調	定	額	HX	八	仴	徦	収)	入未	仴	谼	対する増減
25		4,	000,	000	2	21, 63	35,000		21,	635,	000				0	17, 635, 000
24		4,	000,	000	1	1, 04	12,000		11,	042,	000				0	7, 042, 000

配当割交付金の収入済額は21,635,000円で、予算現額に対して収入率は540.9%である。前年度に比べると10,593,000円(95.9%)の増収である。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位:円)

年	莊	子	算	邛田	安百	≢н	÷	夕 百	ılπ	7	37 ⊈ *	安百	11 7 7 +	汝 姫	予算現額に
T	度	1,	异	現	額	調	定	額	収	人	済	領	収入未	併 領	対する増減
2	5		2,	000,	000	3	32, 57	71,000		32,	571,	000		0	30, 571, 000
2	4		2,	000,	000		2, 27	79,000		2,	279,	000		0	279, 000

株式等譲渡所得割交付金の収入済額は32,571,000円で、予算現額に対する収入率は1,628.6%であり、前年度に比べると30,292,000円(1,329.2%)の増収となっている。

第6款 地方消費税交付金

(単位:円)

年	中	予	算	現	額	調	÷	額	収	ス	済	安百	収入未	汝 妬	予算現額に
+	及	1,	异	兄	좭	可用	定	領	ЧX	人	仴	領	以八木	併 領	対する増減
2	5		300,	000,	000	33	1, 64	15,000		331,	645,	000		0	31, 645, 000
2	4		300,	000,	000	33	4, 49	95,000		334,	495,	000		0	34, 495, 000

地方消費税交付金の収入済額は331,645,000円で、予算現額に対する収入率は110.5%で、前年度より2,850,000円(0.9%)の減収となっている。

第7款 自動車取得税交付金

(単位:円)

年	庄	子	썯	邛田	佐石	÷Ш	÷	夕 百	ιlΩ	7	∵ક	安百	11 77 73 +	- 汝 妬	予算現額に
午	度	1,	算	現	額	調	定	額	収	人	済	領	収入未	7 併 領	対する増減
25	5		25,	000,	000	3	32, 15	54,000		32,	154,	000		0	7, 154, 000
24	4		25,	000,	000	3	35, 44	15,000		35,	445,	000		0	10, 445, 000

自動車取得税交付金の収入済額は32,154,000円で、予算現額に対する収入率は128.6%で、前年度の収入済額に比べ3,291,000円(9.3%)の減収となっている。

第8款 国有提供施設等所在市町村助成交付金

(単位:円)

年 度	予	算	現	額	調	定	額	収	入	済	額	収り	入未	済	額	予算現額に 対する増減	
25		8, 2	229,	000		8, 22	29, 000		8,	229,	000				0	(0
24		8, 6	562,	000		8, 66	52,000		8,	662,	000				0		0

国有提供施設等所在市町村助成交付金の収入済額は8,229,000円で、前年度と比べ433,000円(5.0%)の減収である。

第9款 地方特例交付金

(単位:円)

年 度	3	算	現	額	調	#	<i>岁</i> 百	収	7	済	安百	収フ	±.	汝	額	予算現額に
一 及	1,	异	兄	徦	可可	定	額	HX	人	仴	領	以丿	へ木	仴	徦	対する増減
25		10,	000,	000	1	1, 73	34, 000		11,	734,	000				0	1, 734, 000
24		10,	529,	000	1	0, 52	29, 000		10,	529,	000				0	0

地方特例交付金の収入済額は11,734,000円で、予算現額に対する収入率は117.3%である。前年度より1,205,000円(11.4%)の増収となっている。

第10款 地方交付税

(単位:円)

左	莊	₹.	썯	邛田	佐石	≓π	-	夕 百	ιl¬	7.	₩	安百	ılπ	7 ±	次 <i>如</i> 百	予算現額に
年	及	予	算	現	額	調	定	額	HX	人	湃	領	ųХ	八木	済 額	対する増減
25	5	3,	843,	308,	000	4, 17	3, 17	79,000	4,	173,	179,	000			0	329, 871, 000
24	4	3,	878,	718,	000	4, 21	5, 86	57,000	4,	215,	867,	000			0	337, 149, 000

地方交付税の収入済額は4,173,179,000円で、予算現額に対する収入率は108.6%であるが、前年度より42,688,000円(1.0%)の減収である。

この内訳は、普通交付税が3,347,588,000円で、前年度より42,773,000円(1.3%)の減収、特別交付税が825,591,000円で、前年度より85,000円(0.0%)の増収である。

第11款 交通安全対策特別交付金

(単位:円)

左 庇	- Z-	算	邛田	佐石	∃⊞	-	力百	ılπ	7	>> ∀	安石	四 7 七 汝 婚	予算現額に
年度	7,	异	現	額	調	定	額	収	人	済	줹	収入未済額	対する増減
25		8,	000,	000		8, 83	30,000		8,	830,	000	0	830, 000
24		8,	000,	000		9, 1	11,000		9,	111,	000	0	1, 111, 000

交通安全対策特別交付金の収入済額は8,830,000円で、予算現額に対する収入率は110.4%であり、前年度より281,000円(3.1%)の減収となっている。

第12款 分担金及び負担金

(単位:円)

年 度	予 算 現 額	調定額	lb 7 汝 妬	温 仕土这婚	不如是提姆	10 7 土 次館	予算現額に
十 及	了 异 况 領	 加	収入済額	壓竹不併領	个的人頂領	以八不併領	対する増減
25	159, 237, 000	159, 106, 705	159, 001, 705	0	0	105, 000	△ 235, 295
24	133, 179, 000	132, 198, 144	132, 047, 344	0	0	150, 800	△ 1,131,656

分担金及び負担金の収入済額は159,001,705円で、前年度より26,954,361円(20.4%)の増収となっている。また、予算現額に対する収入率は99.9%である。

まず、民生費負担金の収入済額119,924,485円で、前年度より7,153,099円 (5.6%)の減収である。これは、障害者福祉費負担金759,151円の増、老人福祉費負担金2,823,690円の減、児童福祉総務費負担金(私立保育所運営費負担金)49,000円の減、保育所管理費負担金(公立保育所運営費負担金)5,039,560円の減によるものである。なお、民生費負担金では収入未済額が105,000円発生してこれは保育料等の未済額で前年と同額である。

次に、衛生費負担金の収入済額は2,508,880円で、前年度より180円(0.0%)増で、主なものは在宅当番医制事業費負担金である。

また、教育費負担金の収入済額36,568,340円は埋蔵文化財発掘調査等受託 事業負担金と日本スポーツ振興センター災害共済保護者負担金である。

第13款 使用料及び手数料

(単位:円)

左 庇	文 	钿 字 姫	lp 1 汝 婿	温仕十次烟	了 她 5 提 婚	lp 1 土 次海	予算現額に
平 及	丁 昇 児 領		収入済額	退 们 木 併 領	个納久損額	以八木佾領	対する増減
25	237, 779, 000	271, 375, 299	249, 715, 610	200	0	21, 659, 889	11, 936, 610
24	240, 197, 000	268, 551, 531	245, 030, 875	600	544, 100	22, 977, 156	4, 833, 875

使用料及び手数料の収入済額は249,715,610円で、予算現額に対する収入率は105.0%であり、前年度より4,684,735円(1.9%)の増収である。

まず、使用料の収入済額は137,894,554円で、前年度より1,942,509円(1.4%)の増となっている。増収の主なものは幼稚園授業料である。

住宅使用料等については、調定額102,460,779円に対して収入済額は81,237,990円で、収納率は79.3%で、前年度より1.2ポイント上回っている。不納欠損額はなく(前年度544,100円)、収入未済額は21,222,789円(前年度22,615,256円)で前年度より6.2%減少している。年々収納率が向上しており、収納努力の成果が表れている。今後とも、未収金の収納に努力されたい。

住宅使用料等年度比較

(単位:円・%)

<u>~</u>	\wedge	収	入	済	額	HA AE AE	増	減	率	調定額に対	する収納率
区	分	平成2	5年度	平成:	24年度	増減額	25/24年	变 2	4/23年度	25年度	24年度
公営住宅	宅使用料	62, 0	07, 919	61,	832, 085	175, 834	0.	3	3. 1	99. 2	99. 6
改良住宅	宅使用料	12, 6	76, 770	13,	205, 441	△ 528, 671	△ 4.	0	△ 0.9	99. 4	98.8
過 年	度 分	1, 9	73, 850	3,	068, 031	△ 1,094,181	△ 35.	7 4	△ 34.3	8.8	11. 9
駐車場	使用料	4, 5	79, 451	4,	654, 000	△ 74, 549	△ 1.	6	△ 0.9	96. 0	99. 9
合	計	81, 2	37, 990	82,	759, 557	△ 1, 521, 567	△ 1.	8	0. 1	79. 3	78. 1

住宅使用料等調定内訳と収入状況

(単位:戸・円・%)

	区	分	調	定	額	収入済額	調定額に対	不 納	収入未済額
		N	戸 数	家	賃	以八角領	する収納率	欠損額	以八个佰領
公宮	営住宅	E使用料	28	7 6	2, 517, 219	62, 007, 919	99. 2	0	509, 300
改良	良住宅	E使用料	21	5 1	2, 748, 853	12, 676, 770	99. 4	0	72, 083
過	年	度 分	(98)	2	2, 424, 356	1, 973, 850	8.8	0	20, 450, 506
駐	車場	使用料	(128)		4, 770, 351	4, 579, 451	96. 0	0	190, 900
合		計	50	3 10	2, 460, 779	81, 237, 990	79. 3	0	21, 222, 789

※ 市営住宅管理戸数698戸の内、入居戸数は490戸、空家戸数208戸である。 (平成26年4月1日現在)

次に、手数料の収入済額は111,821,056円で、前年度より2,742,226円 (2.5%)の増となっている。増収の主なものは、塵芥処理手数料で前年度より2,679,029円増加しており、戸籍住民基本台帳手数料、都市計画総務手数料も増加している。

なお、本年度の使用料及び手数料の収入状況は、次表のとおりである。

使用料及び手数料の収入状況

(単位:円)

農業振興センター使用料 18,000 18,000 18,000 18,000			→ <i>k</i> /c +□ +a+	(+ + + ++++++++++++++++++++++++++++++	사는 Hill a Market	(単位:円)
商生使用料 312,000 834,000 924,834 △ 90,83 63年使用料 312,000 842,000 491,500 350,50	<u> </u>					
 衛生使用料 312,000 842,000 491,500 350,55 廃林水産業使用料 2,238,000 2,248,363 2,240,011 8,31 廃林水産業使用料 2,238,000 2,248,363 2,240,011 8,31 商工使用料 18,000 21,730 23,330 16,60 23,330 16,60 24,837,990 82,759,557 1,521,56 24,849 24,837,990 82,759,557 1,521,56 24,849 24,837,990 82,759,557 1,521,56 24,849 24,837,990 82,759,557 1,521,56 24,849 24,849 24,837,990 82,759,557 1,521,56 24,849 24,			· ·		·	
高場使用料 312,000 842,000 491,500 350,56 8						
農林水産業使用料 2,238,000 2,248,363 2,240,011 8,33						
農業振興センター使用料 18,000 18,000 18,000 18,000						
商工使用料 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 12,330 △1,60 128,000 12,330 △1,60 128,000 12,330 △1,180,000 12,330 △1,180,000 12,330 △1,180,000 12,330 △1,60 128,000 18,000 15,000 32,22 18,600 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 18,000 15,000 30,00 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 12						8, 352
世 十 本使用料 91,193,000 18,000 18,000 18,000 18,000 132,000 132,000 17,754,012 93,151,809 △ 1,397,75				2, 248, 363	2, 240, 011	8, 352
使性			· ·	18, 000	18, 000	0
通路稀りょう使用料	/ - - -		· ·			0
#市計画使用料 23,000 21,730 23,330 △ 1,60 住宅使用料 80,810,000 81,237,990 82,759,557 △ 1,521,56 △ 2,4物使用料 1,189,000 1,221,220 1,189,000 32,22 △ 国施設使用料 15,000 18,000 15,000 3,00 消防施設使用料 15,000 18,000 15,000 3,00 教育使用料 15,000 18,000 15,000 3,00 数育使用料 41,116,000 18,000 15,000 3,00 数育使用料 216,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 126,000 1	使	土木使用料	91, 193, 000			\triangle 1, 397, 797
住宅使用料		道路橋りょう使用料	9, 108, 000	9, 178, 397	9, 092, 312	86, 085
田 会		都市計画使用料	23, 000	21, 730	23, 330	△ 1,600
用 公園施設使用料 15,000 18,000 15,000 3,00		住宅使用料	80, 810, 000	81, 237, 990	82, 759, 557	\triangle 1, 521, 567
消防使用料 15,000 18,000 15,000 3,00 教育使用料 15,000 18,000 15,000 3,00 教育使用料 41,116,000 41,881,529 38,833,591 3,047,93		公共物使用料	1, 189, 000	1, 221, 220	1, 189, 000	32, 220
消防施設使用料	用	公園施設使用料	63, 000	94, 675	87, 610	7, 065
数音使用料 41,116,000 41,881,529 38,833,591 3,047,93		消防使用料	15, 000	18, 000	15, 000	3,000
対権 國長業料 32,591,000 32,554,200 30,588,450 1,965,757 学校施設使用料 126,000 126,000 126,000 公民館使用料 345,000 392,577 337,239 55,33 体育施設使用料 1,877,000 1,958,412 1,348,294 610,11 学校給食センター使用料 5,000 4,500 4,500 美術館使用料 220,000 255,729 201,309 54,42 教育施設使用料 1,602,000 1,742,500 1,793,500 △ 51,00 市民会館使用料 4,350,000 4,846,111 4,432,799 413,31 東原教育集会場使用料 115,000 298,650 277,300 21,33 観光施設使用料 115,000 298,650 277,300 21,33 観光施設使用料 115,000 298,650 277,300 21,33 セル方振興美教料 18,544,000 20,158,850 19,231,700 927,15 地方振興手数料 1,000 0 2,450 △ 2,45 税務事務手数料 15,388,000 16,496,150 15,557,900 938,25 総務手数料 54,000 101,700 98,700 3,00 金生手数料 58,000 90,002,386 88,212,810 1,789,55 金件 58,000 90,002,386 88,212,810 1,789,55 48,000 90,002,386 88,212,810 1,789,55 48,000 90,002,386 88,212,810 1,789,55 48,000 90,002,386 88,212,810 1,789,55 48,000 90,002,386 88,212,810 1,789,55 48,000 90,002,386 88,212		消防施設使用料	15, 000	18, 000	15, 000	3,000
料 学校施設使用料 126,000 126,000 126,000 126,000 公民館使用料 345,000 392,577 337,239 55,33 (本育施設使用料 1,877,000 1,958,412 1,348,294 610,11 学校給食センター使用料 5,000 4,500 4,500 美術館使用料 220,000 255,729 201,309 54,42 教育施設使用料 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		教育使用料	41, 116, 000	41, 881, 529	38, 833, 591	3, 047, 938
公民館使用料 345,000 392,577 337,239 55,33 体育施設使用料 1,877,000 1,958,412 1,348,294 610,11 学校給食センター使用料 5,000 4,500 4,500 4,500 美術館使用料 220,000 255,729 201,309 54,42 教育施設使用料 1,602,000 1,742,500 1,793,500 △ 51,00 市民会館使用料 4,350,000 4,846,111 4,432,799 413,31 東原教育集会場使用料 115,000 298,650 277,300 21,36 観光施設使用料 115,000 298,650 277,300 21,35 小 計 135,837,000 137,894,554 135,952,045 1,942,50 総務手数料 1,000 0 0 2,450 △ 2,46		幼稚園授業料	32, 591, 000	32, 554, 200	30, 588, 450	1, 965, 750
公民館使用料	料	学校施設使用料	126, 000	126, 000	126, 000	0
株育施設使用料 1,877,000 1,958,412 1,348,294 610,11 学校給食センター使用料 5,000 4,500 4,500 4,500 美術館使用料 220,000 255,729 201,309 54,42 教育施設使用料 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	[' '		345, 000	392, 577	337, 239	55, 338
美術館使用料		体育施設使用料	1,877,000	1, 958, 412	1, 348, 294	610, 118
教育施設使用料		学校給食センター使用料	5, 000	4, 500	4, 500	0
文化施設使用料 1,602,000 1,742,500 1,793,500 △ 51,000 市民会館使用料 4,350,000 4,846,111 4,432,799 413,31 東原教育集会場使用料 0 1,500 1,500 298,650 277,300 21,35		美術館使用料	220, 000	255, 729	201, 309	54, 420
市民会館使用料 4,350,000 4,846,111 4,432,799 413,31 東原教育集会場使用料 0 1,500 1,500 298,650 277,300 21,35		教育施設使用料	0	0	0	_
東原教育集会場使用料		文化施設使用料	1,602,000	1, 742, 500	1, 793, 500	△ 51,000
観光使用料 115,000 298,650 277,300 21,35		市民会館使用料	4, 350, 000	4, 846, 111	4, 432, 799	413, 312
観光施設使用料		東原教育集会場使用料	0	1, 500	1, 500	0
小 計		観光使用料	115, 000	298, 650	277, 300	21, 350
総務手数料		観光施設使用料	115, 000	298, 650	277, 300	21, 350
地方振興手数料		小 計	135, 837, 000	137, 894, 554	135, 952, 045	1, 942, 509
地方振興手数料		総務手数料	18, 544, 000	20, 158, 850	19, 231, 700	927, 150
手籍住民基本台帳手数料 15,388,000 16,496,150 15,557,900 938,25 総務手数料 0 300 1,500 △ 1,20 地籍調査手数料 54,000 101,700 98,700 3,00 衛生手数料 82,559,000 90,002,386 88,212,810 1,789,57 塵芥処理手数料 31,303,000 36,947,657 34,268,628 2,679,02 数 上尿処理手数料 45,364,000 47,138,189 48,130,532 △ 992,34 予防手数料 5,892,000 5,916,540 5,813,650 102,89 農林水産業手数料 3,000 0 0 - 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 土木手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 水市計画総務手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 小 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22			1,000			△ 2,450
手 総務手数料 54,000 101,700 98,700 3,00 歯生手数料 82,559,000 90,002,386 88,212,810 1,789,57 塵芥処理手数料 31,303,000 36,947,657 34,268,628 2,679,02 し尿処理手数料 45,364,000 47,138,189 48,130,532 △ 992,34 予防手数料 5,892,000 5,916,540 5,813,650 102,89 農林水産業手数料 3,000 0 0 0 − 農業総務手数料 3,000 0 0 0 − 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 消防手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 水 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22		税務事務手数料	3, 101, 000	3, 560, 700	3, 571, 150	△ 10, 450
手 総務手数料 54,000 101,700 98,700 3,00 歯生手数料 82,559,000 90,002,386 88,212,810 1,789,57 塵芥処理手数料 31,303,000 36,947,657 34,268,628 2,679,02 し尿処理手数料 45,364,000 47,138,189 48,130,532 △ 992,34 予防手数料 5,892,000 5,916,540 5,813,650 102,89 農林水産業手数料 3,000 0 0 0 − 農業総務手数料 3,000 0 0 0 − 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 消防手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 水 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22		戸籍住民基本台帳手数料	15, 388, 000	16, 496, 150	15, 557, 900	938, 250
世籍調査手数料 54,000 101,700 98,700 3,000 衛生手数料 82,559,000 90,002,386 88,212,810 1,789,57	工	総務手数料	0	300	1, 500	△ 1,200
塵芥処理手数料 31,303,000 36,947,657 34,268,628 2,679,02 太 し尿処理手数料 45,364,000 47,138,189 48,130,532 △ 992,34 予防手数料 5,892,000 5,916,540 5,813,650 102,89 農林水産業手数料 3,000 0 0 - 農業総務手数料 3,000 0 0 - 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 土木手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 本市計画総務手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 小 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22	十	地籍調査手数料	54, 000	101, 700	98, 700	3,000
塵芥処理手数料 31,303,000 36,947,657 34,268,628 2,679,02 太 し尿処理手数料 45,364,000 47,138,189 48,130,532 △ 992,34 予防手数料 5,892,000 5,916,540 5,813,650 102,89 農林水産業手数料 3,000 0 0 - 農業総務手数料 3,000 0 0 - 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 土木手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 本市計画総務手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 小 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22			82, 559, 000	90, 002, 386	88, 212, 810	1, 789, 576
数 し尿処理手数料 45,364,000 47,138,189 48,130,532 △ 992,34 予防手数料 5,892,000 5,916,540 5,813,650 102,89 農林水産業手数料 3,000 0 0 0 - 農業総務手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 土木手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 都市計画総務手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 小 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22			31, 303, 000	36, 947, 657		2, 679, 029
予防手数料 5,892,000 5,916,540 5,813,650 102,89 農林水産業手数料 3,000 0 0 - 農業総務手数料 3,000 0 0 - 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 土木手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 本市計画総務手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 小 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22	数					△ 992, 343
農林水産業手数料 3,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						102, 890
料 農業総務手数料 3,000 0 0 - 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 土木手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 都市計画総務手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 小 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22					0	
消防手数料	小	農業総務手数料	3, 000	0	0	_
消防手数料 123,000 218,680 564,300 △ 345,62 土木手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 都市計画総務手数料 713,000 1,441,140 1,070,020 371,12 小 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22	什			218, 680	564, 300	△ 345, 620
土木手数料713,0001,441,1401,070,020371,12都市計画総務手数料713,0001,441,1401,070,020371,12小計101,942,000111,821,056109,078,8302,742,22						△ 345, 620
都市計画総務手数料713,0001,441,1401,070,020371,12小計101,942,000111,821,056109,078,8302,742,22			·			371, 120
小 計 101,942,000 111,821,056 109,078,830 2,742,22						371, 120
			· ·			2, 742, 226
合計 237,779,000 249,715,610 245,030,875 4.684.73		合 計	237, 779, 000	249, 715, 610	245, 030, 875	4, 684, 735

第14款 国庫支出金

(単位:円)

年	度	予	算	現	額	調	定	額	収	入	済	額	収	入:	未	済	額			現額に る増減	
2	5	2,	058,	512,	000	1, 94	6, 96	55, 424	1,	946,	965,	424					0	Δ	111,	546, 5	576
2	4	2,	154,	251,	000	1, 94	5, 46	51, 928	1,	945,	461,	928					0	\triangle	208,	789,0)72

国庫支出金の収入済額は1,946,965,424円で、予算現額に対する収入率は94.6%となっている。これは、公宮任宅等総合改善事業等を翌年度に繰り越したためである。

収入済額を前年度と比べると、1,503,496円(0.1%)の増収となっている。

このうち、国庫負担金は1,675,396,321円で、前年度に比べ45,803,665円(2.7%)の減収である。これは、民生費負担金のうち児童福祉総務費負担金、 生活保護費負担金等が減少したためである。

国庫補助金は264,967,000円で、前年度より47,050,400円(21.6%)の増収となっている。これは、民生費補助金、土木費補助金が減少したものの、衛生費補助金、教育費補助金、総務費補助金が増加したためである。

次に、委託金は6,602,103円で、前年度に比べ256,761円 (4.0%) 増加している。これは、民生費委託金、総務費委託金が増加したためである。

第15款 県支出金

(単位:円)

左	曲	₹.	算	邛田	安 百	≓⊞	-	岁 百	ıl ν	7.	> /	安石	ηΔ	7 ±	3/\$^	安百	予算現額に
年	及	予	异	現	額	調	定	額	ųХ	人	湃	領	ųХ	入未	湃	領	対する増減
2	5		760,	065,	000	71	0, 35	51, 349		710,	351,	349				0	\triangle 49, 713, 651
2	4		750,	680,	000	72	9, 68	37, 063		729,	687,	063				0	△ 20, 992, 937

県支出金の収入済額は710,351,349円で、予算現額に対する収入率は93.5%であり、収入済額を前年度と比較すると19,335,714円(2.6%)の減収となっている。

このうち、まず県負担金は415,622,045円で、前年度と比べ4,005,847円 (1.0%) の増収となっており、これは、主に障害者福祉費負担金が増加したためである。

次に、県補助金は220,250,470円で、前年度に比べ23,813,214円(9.8%)の減収であり、これは農林水産業費補助金、衛生費補助金が減少したためである。

また委託金は74,478,834円で、前年度に比べ471,653円 (0.6%) の増収である。主に選挙費委託金が増加したためである。

第16款 財産収入

(単位:円)

年	由	予	算	現	額	調	定	額	収	入	汝	安石	ılπ	入未	、汝	安百	予算現額に
14-	戾	1,	异	九	領	可用	足	領	HX	八	仴	렍	HX	八人	· 17F	領	対する増減
2	25		162,	100,	000	17	0, 84	17, 947		170,	847,	947				0	8, 747, 947
2	24		154,	472,	000	15	55, 23	36, 754		155,	236,	754				0	764, 754

財産収入の収入済額は170,847,947円で、予算現額に対する収入率は105.4%で、 前年度より15,611,193円(10.1%)増収である。

このうち、財産運用収入は46,704,869円で、市有地の貸付収入6,254,019円と 利子及び配当金40,450,850円であり、財産売払収入は124,143,078円で、市有地の 売払収入124,123,078円と物品売払収入20,000円である。

第17款 寄附金

(単位:円)

年 度	子子	算	現	額	調	定	額	収	入	済	安石	ılπ	入未	汝	安百	予算現額に
十月	: 1,	异	兄	餀	可	足	积	HX	八	仴	領	4Х .	八	仴	領	対する増減
25		1,	735,	000		1, 73	35,000		1,	735,	000				0	0
24		5,	369,	000		5, 36	88, 111		5,	368,	111				0	△ 889

寄附金の収入済額は1,735,000円で、ずっと元気なふるさと善通寺応援寄附金 (ふるさと納税)に1,635,000円、コープかがわから環境保全活動寄附金に 100,000円収入されたものである。

第18款 繰入金

(単位:円)

年 度	予	算	現	額	調	定	額	収	7, 3	汝	岁百	ılπ	入未	: 汝	方百	-1	予算時	見額に	
十 及	. 1,	异	九	렍	可用	疋	积	HX .	/ ·	仴	領	収	八人	、 伊	領	>	対する	る増減	
25		129,	391,	000	2	22, 25	52, 224	2	22, 2	252	, 224				0	\triangle	107,	138, 7	76
24		324,	284,	000	32	24, 28	31, 754	32	24, 2	281	, 754				0		۷	\triangle 2, 2	246

繰入金の収入済額は22,252,224円である。主な収入は、特別会計介護保険繰入金の21,725,224円である。基金からの繰入金は527,000円で、ずっと元気なふるさと善通寺応援基金繰入金527,000円である。

第19款 繰越金

(単位:円)

年月	度 子	予算	現	額	調	定	額	収り	1、沙	方石	ılπ	入未	汝ゟ	否	予算現額に
1 1 1	支	J′ 异	兄	領	可可	足	領	4Х /	\ 1)H	領	4Х.	八人	月旬	洪	対する増減
25		918,	329,	000	91	8, 32	9, 735	91	8, 32	9, 735				0	735
24		797,	670,	000	79	7, 67	0, 465	79	7, 67	0, 465				0	465

繰越金の収入済額は918,329,735円で、これは前年度の形式収支額である。 このうち、221,373,000円は繰越明許費充当財源で一般財源である。これを差し 引いた額696,956,735円が前年度の実質収支である。

(単位:円)

左 莊	之	岩石	≑ ⊞	字 妬	ılπ	7	汝 岁	1. 二十二次第	不 幼兄妈妈	カナ.次姫	予算現額に
平及	」2 异	谼	可用	上 領	収	八	伊龟	^{良 図} 1 不 併 砂	小剂人頂領	収入未済額	対する増減
25	231, 179, 0	000	381, 6	672, 691	247	7, 53	87, 07	7 0	412, 567	133, 723, 047	16, 358, 077
24	296, 566, 0	000	419, 9	941, 790	284	ł, 85	59, 34	2, 900	2, 325, 454	132, 759, 888	△ 11, 706, 652

諸収入の収入済額は247,537,077円で、予算現額に対する収入率は107.1%で、前年 度より37,322,271円(13.1%)の減収となっている。

これは、貸付金元利収入では前年度より減少し、雑入でも35,512,741円 (21.3%)減少したためである。この主なものは、衛生費雑入の健康生きがい中核事業費等である。

一方、収入未済額は133,723,047円(前年度132,759,888円)で前年度より0.7%増加している。この主なものは、医療法人藤田医院等に係る債権額116,619千円余である。 なお、諸収入の収入状況は次表のとおりである。

諸収入の収入状況

(単位:円)

区	分	予	算	現	額	収	入	済	額	前年度収入済額	前年度収入済額に 対する差引増減
	ル 算 金 過 料		12	, 002	, 000		12	, 843	, 867	10, 184, 829	2, 659, 038
市預金	利 子		2	, 800	, 000		4	, 438	, 945	3, 350, 831	1, 088, 114
貸付金元和	刊収入		99	, 558	, 000		98	, 785	, 687	104, 342, 369	△ 5, 556, 682
雑	入		116	, 819	, 000		131	, 468	, 578	166, 981, 319	△ 35, 512, 741
計			231	, 179	, 000		247	, 537	, 077	284, 859, 348	△ 37, 322, 271

第21款 市債

(単位:円)

左 戌	F 7	,算	現	佐石	≓⊞	4	佐 石	収り	t ∴4-	力石	ηΔ	¬t →	<u>-</u> : ১৮⊈	一方石	习	5算現額に
年度	手	, 异	児	額	調	定	額	収	()	領	4X	入 未	て消	領	交	付する増減
25	4	2, 898,	200,	000	1,01	1, 10	0,000	1,01	1, 10	0,000				0	△ 1	, 887, 100, 000
24		1, 392,	200,	000	96	5, 30	00,000	96	5, 30	0,000				0	\triangle	426, 900, 000

市債の収入済額は1,011,100,000円で前年度より、45,800,000円(4.7%)増収でである。増収の主なものは消防庁舎等整備事業債である。

なお、本年度の一般会計の市債の残高は8,700,540,000円で、前年度に比べて90,434,000円(1.0%)の減少である。

市債の状況

(単位:円)

	区	分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度対比
総	務	債	2, 200, 000	6, 400, 000	△ 4, 200, 000
民	生	債	0	0	0
衛	生	債	2, 500, 000	0	2, 500, 000
農	林水産	美業 債	14, 000, 000	0	14, 000, 000
土	木	債	114, 300, 000	165, 600, 000	△ 51, 300, 000
消	防	債	55, 300, 000	46, 200, 000	9, 100, 000
教	育	債	216, 800, 000	131, 100, 000	85, 700, 000
災	害 復	旧債	0	0	0
臨	時財政	対策債	606, 000, 000	616, 000, 000	△ 10,000,000
	計		1, 011, 100, 000	965, 300, 000	45, 800, 000

4 歳出の状況

本年度の歳出総額は12,935,236千円であり、款別の状況は資料3のとおりである。性質別にみると次表のとおりである。義務的経費である人件費、 扶助費、公債費の合計は7,628,077千円で前年度(7,743,749千円)と比べ1.5%の減で、構成割合は59.0%となっている。

このうち、人件費は3,207,646千円で前年度に比べ44,022千円(1.4%)の減 となっている。

また、扶助費は3,200,176千円で前年度に比べ36,919千円(1.1%)の減となっている。主に、障害者総合支援費10,919千円、児童福祉総務費21,415千円の増加があったものの、医療扶助費が34,864千円と減少したために減となっている。

投資的経費については1,081,641千円で、前年度に比べ74,503千円(6.4%)減少している。これは、消防庁舎等整備事業を繰越事業としたためである。

積立金は、財政調整基金、公共施設整備基金、職員退職手当基金、ずっと元気 なふるさと善通寺応援基金、子育て支援基金への積立と、運用利子の各基金へ の積立の合計467,817千円となっており、本年度の積立額は前年度より11.0% 増加している。

なお、不用額は539,248千円で、前年度より30.0%増になっている。

一般会計歳出決算の性質別状況

(単位:千円・%)

						平 成	25 年	度	平 成	24 年	度
	区			分		決 算 額	構成比	対前年度増 減 率	決 算 額	構成比	対前年度増 減 率
羔	1	人	件		費	3, 207, 646	24.8	△ 1.4	3, 251, 668	25. 0	8. 2
義務的	2	扶	助		費	3, 200, 176	24. 7	△ 1.1	3, 237, 095	24. 9	13. 6
経	3	公	債		費	1, 220, 255	9. 5	△ 2.8	1, 254, 986	9. 7	0.4
費		小		計		7, 628, 077	59. 0	△ 1.5	7, 743, 749	59. 6	8.9
投資的	4	普	通建設	事業	費	1, 072, 727	8.3	△ 7.2	1, 156, 144	8.9	△34. 1
的奴	5	災生	害復旧	事業	費	8,914	0. 1	皆増	0	0.0	皆減
経費		小		計		1, 081, 641	8.4	△ 6.4	1, 156, 144	8.9	△32. 1
	6	物	件		費	1, 337, 459	10. 3	△ 0.5	1, 344, 533	10. 4	△12. 9
そ	7	維	持補	修	費	94, 875	0.7	△ 9.5	104, 794	0.8	△3. 5
0)	8	補	助	費	等	1, 066, 641	8.3	3. 4	1, 031, 382	7. 9	△0. 1
他	9	積	<u>1</u> /		金	467, 817	3. 6	11. 0	421, 544	3. 2	△13. 5
0	10	投	資及び	出資	金	0	0.0	-	0	0.0	_
経	11	貸	付		金	82, 300	0.6	△ 6.5	87, 989	0.7	△0. 7
費	12	繰	出	ı	金	1, 176, 426	9. 1	7. 1	1, 098, 366	8. 5	2. 1
		小		計		4, 225, 518	32.6	3. 3	4, 088, 608	31. 5	△6. 1
	合			計		12, 935, 236	100.0	△ 0.4	12, 988, 501	100.0	△0.9

第1款 議会費

(単位:円・%)

年 度	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	執行率	構成比率
25	196, 078, 000	193, 695, 522	2, 382, 478	98.8	1.5
24	204, 718, 000	202, 511, 387	2, 206, 613	98. 9	1.6

議会費の支出済額は193,965,522円で、予算の執行率は98.8%であり、歳出総額に 占める割合は1.5%となっており、前年度より8,815,865円(4.4%)減少してい る。これは、主に議員共済給付費負担金が減少したためである。

なお、不用額は2,382,478円である。

第2款 総務費

(単位:円・%)

年 度	予 算 現 額	支出済額	繰越明許費	不 用 額	執 行 率	構成比率
25	2, 308, 565, 499	1, 988, 241, 869	280, 989, 000	39, 334, 630	86. 1	15. 4
24	2, 088, 225, 000	2, 036, 331, 383	0	51, 893, 617	97. 5	15. 7

総務費の支出済額は1,988,241,869円であり、予算の執行率は86.1%で歳出総額の15.4%を占めている。これを前年度と比較すると48,089,514円(2.4%)の減となっている。

まず、総務管理費(項)のうち一般管理費(目)は、人件費と人事管理に要する 経費が主なものである。本年度は829,658,596円の支出で、前年度より45,948,899円 (5.9%)増加している。

総務管理費の支出済額63,649,270円であり、前年度より3,649,152円 (6.1%) 増加しており、主に備品購入費が増加したためである。

財政管理費は3,716,234円で、前年度と比べて156,502円(4.0%)減少している。 これは、需用費が増加したものの、旅費で減少したことによるものである。

会計管理費は、4,015,306円で前年度と比べて2,327,308円 (137.9%) 増加している。これは、公課費が増加したためである。

広報広聴費は、総務課の広報担当職員の人件費と広報「ぜんつうじ」の印刷及び配布に関する経費である。本年度の支出済額は14,633,050円で、前年度と比べ1,260,456円(7.9%)減少している。

財産管理費は、592,659,637円で、前年度と比べて48,480,251円 (7.6%)の減少である。これは、前年度は、公有財産購入費があったが今年度はなかったことによるものである。

なお、基金の積立状況は次のとおりである。

基 金 別 積 立 状 況

(単位:円)

	Τ	1	1		
基金名	平成24年度末額	平成25年月	度積立額	取 崩 額	平成25年度末額
	7771 2011-01	基金	利 子		1774= 17501161
財政調整基金	1, 304, 200, 724	200, 000, 000	4, 552, 196	0	1, 508, 752, 920
減 債 基 金	168, 580, 987	0	588, 417	0	169, 169, 404
ふるさと基金	580, 958, 112	0	29, 139, 106	0	610, 097, 218
地域振興基金	66, 427, 227	0	205, 360	0	66, 632, 587
地域福祉基金	316, 917, 746	0	0	0	316, 917, 746
資源リサイクル基金	10, 782, 245	0	29, 032	0	10, 811, 277
公共施設整備基金	422, 676, 551	77, 923, 000	1, 138, 100	0	501, 737, 651
庁 舎 整 備 基 金	559, 659, 505	0	1, 730, 191	0	561, 389, 696
青少年国際交流基金	38, 689, 390	0	104, 175	0	38, 793, 565
香色山ふれあい公 園 整 備 基 金	5, 157, 101	0	13, 886	0	5, 170, 987
職員退職手当基金	207, 982, 068	100, 000, 000	642, 978	0	308, 625, 046
ふるさと水と土 ふれ あい 基 金	10, 633, 851	0	37, 116	0	10, 670, 967
芸術文化振興基金	763, 142	0	2, 055	0	765, 197
ずっと元気なふるさ と 善通 寺応 援基金	11, 462, 571	1, 635, 000	35, 436	527, 000	12, 606, 007
学校教育運営基金	11, 788, 212	0	41, 146	0	11, 829, 358
子育て支援基金	0	50, 000, 000	0	0	50, 000, 000
合 計	3, 716, 679, 432	429, 558, 000	38, 259, 194	527, 000	4, 183, 969, 626

企画費は188,967,178円で、前年度に比べ39,194,326円 (17.2%) 減少している。 これは、主に人件費及び負担金の減少によるものである。

なお、中讃広域行政事務組合負担金の状況は、次表のとおりであり、前年度より、27,223,000円 (13.4%)減少している。

中 讃 広 域 行 政 事 務 組 合 負 担 金 の 決 算 状 況

(単位:円)

会計区分	担当課	内 容	平成25年度金額
		総務関係	17, 642, 000
		不燃物に係る最終処分場関係(運営管理費)	15, 426, 000
	政 策 課	不燃物に係る最終処分場関係(公債費)	13, 909, 000
一般会計		情報センター関係 (一般会計)	89, 316, 000
川		障害者自立支援審査事務関係	504, 000
	税務課	市税滯納整理関係 (市税)	10, 118, 000
	社会福祉課	介護認定審査事務関係(介護扶助審査分・生活保護)	51,000
	小	計	146, 966, 000
	保健課	市税滯納整理関係(国民健康保険税)	7, 950, 000
国民健康保険	床 医 味	情報センター関係(国民健康保険)	2, 798, 000
	小	計	10, 748, 000
		情報センター関係 (介護保険)	2, 146, 000
介護保険	高齢者課	情報センター関係 (介護予防)	1, 293, 000
月暖休晚		介護認定審查事務関係(介護認定分)	9, 720, 000
	小	計	13, 159, 000
後期高齢者	保 健 課	情報センター関係(後期高齢者)	1, 372, 000
水道事業	上下水道課	情報センター関係(上水道業務)	3, 661, 000
	合	計	175, 906, 000

地方振興費は、自治会の育成等の経費で7,277,508円となっており、昨年度と、比べ200,855円(2.8%)増加している。

交通安全対策費は5,218,290円で、交通指導員報酬や市交通対策協議会への 交付金が大部分である。

地籍調査費は7,210,853円で、前年度と比べて4,583,008円(38.9%)の減少である。これは、主に業務委託料が減少したためである。

防災管理費は9,486,343円で前年度に比べ5,648,183円 (37.3%) の減少である。 これは、主に業務委託料がなくなったためである。また、MCA同報系防災行政無線 整備事業においては、次年度繰越事業としている。

次に、徴税費の税務総務費は104,569,914円 (前年度120,241,866円)で、15,671,952円 (13.0%)の減少である。これは、主に委託料かなくなったためである。

賦課徴収費は49,868,182円で、前年度と比べ13,017,641円(35.3%)増加している。これは、主に評価替標準宅地鑑定委託料が増加したものである。

戸籍住民基本台帳費は49,717,305円で、前年度に比べ1,559,793円(3.0%)減少している。これは、主に人件費の減によるもである。

選挙費は23,938,565円で、主な支出としては選挙管理委員会費8,944,383円のほか 参議院議員選挙費14,026,942円及び市長選挙費967,240円である。

統計調査費は10,186,366円(前年度8,184,103円)で、統計調査に係る人件費と受託 統計調査の実施経費である。

なお、不用額は39,334,630円である。

(単位:円・%)

年 度	予 算 現 額	支出済額	繰越明許費	不 用 額	執行率	構成比率
25	5, 775, 976, 000	5, 181, 841, 460	468, 664, 000	125, 470, 540	89. 7	40. 1
24	5, 322, 406, 000	5, 121, 992, 903	15, 010, 000	185, 403, 097	96. 2	39. 4

民生費の支出済額は5,181,841,460円で、執行率は89.7%である。これを前年度と比較すると、59,848,557円(1.2%)の増で、歳出総額に占める割合は40.1%である。繰越明許費468,664,000円は、保育所管理費の吉原保育所建設工事関連等である。

まず、社会福祉費の支出済額は2,283,763,286円で、前年度に比べて100,998,957円(4.6%)の増である。このうち、社会福祉総務費の支出済額は373,057,881円で社会福祉課職員の人件費や社会福祉協議会への助成金が主な内容である。前年度と比べて48,322,933円(14.9%)増加している。これは主に老人福祉費の増によるものである。

国民年金費は11,168,711円で、前年度に比べて446,788円(4.2%)の増である。 障害者福祉費は182,703,888円で、前年度より11,750,214円(6.9%)増加している。これは、主に障害児通所給付費、心身障害者保健事業費の増によるものである。

障害者総合支援費は507,378,612円で、前年度と比べて15,190,481円 (3.1%) 増加している。増加した主なものは総合支援法介護給付費、自立支援医療費 の増によるものである。

老人福祉費は、1,096,419,741円で、前年度(1,065,413,402円)と比べ31,006,339円(2.9%)の増となっている。これは、主に施設措置費で養護老人ホーム入所者の増加によるものである。

人権対策費の支出済額は38,900,299円で、前年度(38,763,387円)より136,912円(0.4%)の増である。主に、修繕費の増加によるものである。

隣保館費の支出済額は37,562,880円で、前年度(43,191,904円)に比べて5,629,024円(13.0%)の減である。主に、正規職員1名減によるものである。

母子福祉費の支出済額は34,551,717円で、前年度(34,487,859円)に比べて、63,858円(0.2%)の増である。主に、高等技能訓練促進補助金の受給者の増によるものである。

次に、児童福祉費の支出済額は1,596,795,396円で、前年度(1,628,773,334円) に比べて31,977,938円(2.0%)の減となっている。このうち、児童福祉総務費 は1,267,417,736円で、前年度(1,292,145,463円)に比べて24,727,727円(1.9%) 減少している。これは、主に乳幼児医療費補助金の減によるものである。 保育所管理費の支出済額は328,711,411円で、前年度(335,741,023円)に比べて7,029,612円(2.1%)減少している。これは主に、職員の人件費の減少によるものである。

児童館費の支出済額は666,249円で、前年度(886,848円)に比べ220,599円(24.9%)減となっている。これは、主に修繕料の減によるものである。

次に、生活保護費の支出済額は1,301,282,778円で、前年度(1,310,455,240円)に比べて9,172,462円(0.7%)の減となっている。このうち、生活保護総務費の支出済額は79,293,407円で、前年度(53,602,443円)に比べると25,690,964円(47.9%)増加している。また、扶助費の支出済額は1,221,989,371円で、前年度(1,256,852,797円)に比べると、34,863,426円(2.8%)減少している。

その内訳は次表のとおりであり、医療扶助費26,475,493円の減少が大きく寄与している。

なお、不用額は125,470,540円である

扶助費等の年度比較

(単位:円・%)

	平成 25 年度	平成24年度	差引増減	増減率
生活扶助費	437, 776, 818	447, 998, 556	△ 10, 221, 738	△ 2.3
住宅扶助費	130, 764, 382	131, 757, 868	△ 993, 486	△ 0.8
教育扶助費	11, 501, 492	11, 457, 175	44, 317	0.4
医療扶助費	577, 756, 625	604, 232, 118	△ 26, 475, 493	△ 4.4
出産扶助費	1, 066, 190	700, 062	366, 128	52. 3
生業扶助費	6, 853, 076	5, 707, 247	1, 145, 829	20. 1
葬祭扶助費	1, 840, 457	2, 873, 330	△ 1,032,873	△ 35.9
介護扶助費	10, 825, 849	10, 390, 915	434, 934	4. 2
施設事務費	43, 604, 482	41, 735, 526	1, 868, 956	4. 5
計	1, 221, 989, 371	1, 256, 852, 797	△ 34, 863, 426	△ 2.8

(単位:円・%)

年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	繰	越	明	許	費	不	用	額	執	行	率	構成比率
2	5		826,	797,	000		777,	663,	822		1	2, 6	42,	146	36,	491,	032		94	. 1	6.0
2	4		971,	019,	000		926,	814,	365					0	44,	204,	635		95	5. 4	7. 1

衛生費の支出済額は777,663,822円で、執行率は94.1%、歳出総額に占める割合は6.0%である。支出済額を前年度と比較すると149,150,543円(16.1%)の減となっている。

まず、保健衛生費の支出済額は410,096,042円で、前年度と比べ104,543,901円 (20.3%)の減である。このうち、保健衛生総務費の支出済額は145,061,307円であり、前年度と比べ91,884,504円 (38.8%)の減となっている。これは、主に健康生きがい中核事業費の減少によるものである。

予防費の支出済額は145,899,675円で、前年度(156,598,098円)と比べると10,698,423円(6.8%)の減少である。これは、主に予防接種費の予防接種委託料が減少したためである。

環境衛生費の支出済額は100,411円で、前年度(953,506円)と比べ853,095円(89.5%)の減少である。これは、墓地進入路等整備事業補助金が減少したことによるものである。

斎場管理費の支出済額は15,139,814円で、前年度(15,286,942円)に比べ147,128円(1.0%)の減となっている。これは、主に需用費の減によるものである。

環境保全費の支出済額は103,894,835円で、前年度(104,855,586円)に比べて960,751円(0.9%) 減少している。これは、王に新エネルキー導入促進事業で任宅用 太陽光発電システム設置費補助金の減によるものである。

次に、清掃費の支出済額は367,567,780円で、前年度(412,174,422円)より44,606,642円(10.8%)の減少となっている。

清掃総務費の支出済額は20,398,838円で、前年度(29,474,031円)より9,075,193円(30.8%)の減である。これは、主に人件費の減によるものである。

塵芥処理費の支出済額は234,220,686円で、前年度(258,717,891円)に比べると24,497,205円(9.5%)の減である。これは、主に中讃広域行政事務組合負担金(ごみ処理)が減少したためである。

し尿処理費の支出済額は75,376,493円で、前年度(84,953,386円)に比べて9,576,893円(11.3%)の減である。これは、中讃広域行政事務組合負担金(し尿処理)、し尿収集運搬業務委託料が減少したためである。

未来クルパーク21費の支出済額は37,571,763円で、前年度(39,029,114円)に 比べ1,457,351円(3.7%)の減である。これは、主に運転維持管理業務委託料の 減によるものである。

なお、不用額は36,491,032円である。

第5款 労働費

年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	不	用	額	執	行	率	構	成	比	率
2	5		30,	897,	000		29,	340,	000		1, 557,	000			95.0				0.2
2	4		36,	753,	000		35,	309,	700		1, 443,	300			96. 1				0.3

労働費の支出済額は29,340,000円で、予算の執行率は95.0%、歳出総額に占める 割合は0.2%である。これを前年度と比較すると、5,969,700円(16.9%)の減と なっている。

これは、主に中讃勤労者福祉サービスセンター貸付金の減少によるものである。なお、不用額は1,557,000円である。

年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	繰	越	明	許	費	不	用	額	執	行	率	構成比率
:	25		293,	674,	000		261,	798,	028		2	3, 7	89, (000		8, 086,	972		88	9. 1	2.0
	24		349,	922,	000		323,	723,	900		1	5, 2	20,	000	10	0, 978,	100		92	2. 5	2. 5

農林水産業費の支出済額は261,798,028円で、執行率は89.1%、歳出総額に占める割合は2.0%である。前年度と比べて61,925,872円(19.1%)減少している。

繰越明許費23,789,000円は、ため池ハザードマップ作成事業12,025,000円、県単土地改良事業補助金(土地改良事業)11,764,000円である。

まず、農業費の農業委員会費の支出済額は20,878,307円で、農業委員の報酬と 農業委員会事務局職員の人件費が大部分を占めている。

農業総務費の支出済額は72,446,754円で、前年度(82,196,913円)と比べて9,750,159円(11.9%)減少している。これは、職員1名の減による人件費が減となったためである。

農業振興費の支出済額は42,978,675円で、前年度(44,985,045円)と比べて2,006,370円(4.5%)の減である。主なものは、新規就農総合支援事業の減によるものである。

農地費の支出済額は119,557,244円で、前年度(162,928,617円)と比べて43,371,373円 (26.6%)の減である。王なものは、ため池ハサードマップ作成事業 県営事業負担金(ため池耐震診断)、県営事業負担金(土地改良事業)によるものである。

農業振興センター管理費の支出済額は5,864,088円で、前年度(5,628,061円)に比べ236,027円(4.2%)の増である。これは、修繕料の増によるものである。 なお、不用額は8,086,972円である。

第7款 商工費

年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	繰	越	明	許	費	不	用	額	執	行	率	構成比率
2	25		159,	022,	000		156,	037,	185					0	4	2, 984,	815		98	3. 1	1. 2
2	24		166,	378,	000		145,	914,	791		1	7, 2	74, (000	,	3, 189,	209		87	7.7	1. 1

商工費の支出済額は156,037,185円で、予算の執行率は98.1%となっており、前年度と比べて、10,122,394円(6.9%)の増となっている。

このうち、商工総務費の支出済額は47,250,369円で、前年度(51,032,832円)に 比べて、3,782,463円(7.4%)の減であり、これは人件費の減によるものである。

商工振興費の支出済額は65,794,900円で、前年度(65,948,906円)に比べて154,006円(0.2%)の減となっている。これは、主に消費者活動事業費の減によるものである。

観光費の支出済額は42,991,916円で、前年度(28,933,053円)に比べて、14,058,863円(48.6%)の増である。これは、主に旧みかどビル除却事業の増によるものである。

なお、不用額は2,984,815円である。

年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	繰	越	明	許	費	不	用	額	執行	行 率	構成比率
2	5	1,	311,	119,	000	1,	156,	871,	520		8	30, 7	54,	000		73, 493,	480		88.2	8.9
2	4	1,	358,	060,	000	1,	234,	672,	042		9	7, 0	58,	000		26, 329,	958		90.9	9. 5

土木費の支出済額は1,156,871,520円で、予算の執行率は88.2%となっており、 歳出総額に占める構成割合は8.9%である。支出済額を前年度と比較すると 77,800,522円 (6.3%) の減となっている。

なお、繰越明許費は、本年度80,754,000円、前年度97,058,000円でその内容は 次のとおりである。

(単位:円)

前年度からの繰越事業		翌年度への繰越事	業
道路橋りょう費		道路橋りょう費	
仙遊町7号線道路改良	32, 265, 000	仙遊町7号線道路改良	13, 125, 000
都市計画費		県事業負担金	9, 830, 000
都市計画マスターブラン策定 事業	8, 095, 000	都市計画費 都市計画マスタープラン策定 事業	1, 360, 000
住宅費		都市計画道路見直し業務委託料	3, 449, 000
丸山住宅外壁改修工事	50, 398, 000	住宅費	
民間住宅耐震対策支援事業	6, 300, 000	公営住宅等総合改善事業	52, 990, 000
計	97, 058, 000	計	80, 754, 000

土木管理費のうち土木総務費の支出済額は49,639,734円で、前年度(61,890,029円)に比べて、12,250,295円(19.8%)の減となっている。これは、主に人件費の減によるものである。

道路橋りょう費226,962,486円のうち、道路維持費は43,502,513円で、前年度(38,228,884円)と比べて5,273,629円(13.8%)増加している。これは、市道修繕工事請負費、道路照明維持管理費が増加したためである。

道路新設改良費は153,590,112円で、前年度(254,405,352円)と比べて、100,815,240円(39.6%)の減となっている。これは、吉原町高柳地区道路改良事業の減と、旧川重団地除却工事が完了したことによるものである。

なお、本年度の道路新設改良費の事業は次のとおりである。

(単位:円)

-	事		業		4	各	現	年	分	事	業	
与	北	谷級	泉 改	良	事	業				16	6, 698	, 248
電	柱	整	備	事	•	業				4	2, 706	, 715
各	線	改	良	事	•	業				49	9, 465	, 554
各	線	舗	装	事		業				38	3, 182	, 200
仙	遊町	7 号 約	泉 道 路	3 改 总	! 事	業					300	, 000
吉	原町高	事柳 地	2 区道	路改,	良事	事 業				1	1,058	, 600
総	本 山	国 病	東側線	泉 改 貞	見 事	業				4	2, 913	, 795
			計							121	1, 325	, 112

交通安全整備費は12,680,850円で、前年度(7,837,200円)と比べて4,843,650円(61.8%)の増である。

河川費の支出済額は28,132,522円で前年度(28,868,924円) と比べて736,402円(2.6%)の減となっている。

都市計画費665,259,444円のうち、都市計画総務費の支出済額は479,664,227円で前年度(442,653,976円)と比べて37,010,251円(8.4%)の増加である。これは特別会計下水道繰出金が増加したのが主な要因である。

公園管理費の支出済額は68,078,859円で、前年度(82,572,006円)と比べ14,493,147円(17.6%)の減である。これは主に、公有財産土地購入費がなくなったためである。

また、市民集いの丘公園管理運営費は23,334,963円で、前年度(23,992,084円)と 比べて、657,121円(2.7%)の減である。

中心市街地活性化費の支出済額は13,918,230円で、前年度(15,164,114円)と比べて、1,245,884円(8.2%)の減である。これは主に空き店舗等活用事業者等支援事業の減によるものである。

まちづくり交付金事業費の支出済額は103,598,128円で、前年度(126,179,807円) と比べて22,581,679円(17.9%)の減となっている。これは主に、前年度より 繰越していた観光案内板整備事業が完了したことと、南大門道路整備事業の補償費 によるものである。

次に、住宅費186,877,334円のうち、住宅管理費の支出済額は185,929,877円で、前年度(175,386,065円)に比べて、10,543,812円(6.0%)の増加である。この主な要因は、職員1名の人件費と民間住宅耐震対策支援事業補助金の増加によるものである。

住宅建設費の支出済額は947,457円で、前年度(1,305,485円)に比べて、358,028円(27.4%)の減である。

なお、不用額は73,493,480円である。

第9款 消防費

年月	度	予	算	現	額	支	出	済	額	繰	越	明	許	費	不	用	額	執	行	率	構成比率
25		1,	405,	142,	000		487,	929,	066		89	5, 9	38, (000	21	, 274,	934		34	1. 7	3.8
24			499,	766,	000		431,	745,	239		5	1, 8	75, (000	16	, 145,	761		86	5. 4	3. 3

消防費の支出済額は487,929,066円で、予算の執行率は34.7%であり、歳出総額に占める割合は3.8%である。前年度と比べ56,183,827円(13.0%)の増である。

繰越明許費895,938,000円は、消防庁舎等整備事業である。

常備消防費の支出済額は350,751,683円で、前年度(306,971,684円)と比べて43,779,999円(14.3%)の増となっている。これは、2市1町による消防通信指令業務の負担金の増によるものである。

非常備消防費の支出済額は43,524,303円で、前年度(40,929,962円)に比べて2,594,341円(6.3%)の増である。これは、退職団員が増加したための増によるものである。

消防施設費の支出済額は93,403,729円で、前年度(83,572,592円)と比べて、9,831,137円(11.8%)の増である。これは主に、消防庁舎等整備事業を行ったための増である。

水防費の支出済額は249,351円で、前年度(271,001円)より減少している。本年度 も、水害等は発生しなかったが、被害に備えて、消毒薬品等の資材を購入したため である。

なお、不用額は21,274,934円である。

年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	繰越	明	許 費	不	用	額	執	行	率	構	成	比	率
2	5	1,	846,	613,	000	1,	472,	648,	273	170,	728	, 000	203,	236,	727		79	9. 7			11	l. 4
2	4	1,	878,	204,	000	1,	274,	498,	937	554,	103	, 000	49,	602,	063		67	7. 9			Ö	9.8

教育費の支出済額は1,472,648,273円で、予算の執行率は79.7%であり、歳出総額に占める割合は11.4%である。また、前年度と比べて198,149,336円(15.5%)の増である。

繰越明許費170,728,000円は、西中学校校舎改築工事43,771,000円、与北小学校整備事業5,900,000円、南部小学校合併処理浄化槽整備事業15,607,000円、旧善通寺西高等学校体育館耐震化事業105,450,000円である。

まず、教育総務費132,431,065円のうち、教育委員会費は4,029,839円で、前年度と比べて1,394,326円(25.7%)の減である。これは教育委員長の報酬減等によるものである。

事務局費は125,470,669円で、前年度(114,434,321円)と比べて、11,036,348円(9.6%)の増である。これは、役務費及びふれあい号運転業務委託料の増によるものである。

教育振興費は、2,930,557円で、前年度(4,354,726円)と比べて、1,424,169円(32.7%)の減である。これは、主に私立高校への入学給付金等の減によるものである。

次に、小学校費129,926,719円のうち学校管理費は100,846,308円で、前年度(137,003,287円)と比べて、36,156,979円(26.4%)の減である。これは、小学校整備事業、プール改修事業、防火用品購入事業が終了したためである。教育振興費は29,080,411円で、前年度(29,145,682円)に比べて65,271円(0.2%)の減である。これは、主に児童就学奨励援助費の減によるもである。

次に、中学校費393,369,072円のうち学校管理費は367,883,517円で、前年度(268,452,698円)に比べて99,430,819円(37.0%)の増となっている。これは、主に西中学校校舎改築事業の増によるものである。

教育振興費は25,512,555円で、前年度(27,096,213円)に比べて1,583,658円(5.8%)減少している。これは、主に武道用備品費の減によるものである。

次に、幼稚園費は363,755,814円で、前年度(336,840,274円)と比べて26,915,540円(8.0%)の増となっている。これは、主に幼稚園園舎耐震改修工事請負費の増によるものである。

次に、社会教育費は304,221,317円で、前年度(201,809,801円)と比べて102,411,516円(50.7%)の増である。

このうち、社会教育総務費は5,889,832円で、前年度(5,619,096円)と比べて270,736円(4.8%)の増である。これは、主に旧善通寺西高等学校管理費委託料の増によるものである。

次に、公民館費は112,575,801円で、前年度(72,667,386円)と比べて39,908,415円(54.9%)の増である。これは、吉原公民館改築事業、地区公民館駐車場舗装事業の増によるものである。

図書館費は26,049,373円で、前年度(24,491,515円)と比べて1,557,858円(6.4%)の増である。これは、主に職員の人件費と図書費の増によるものである。 少年育成センター費は3,690,609円で前年度とほぼ同額である。

郷土館費は2,369,074円で、前年度より222,056円の減である。これは、修繕料が減によるものである。

文化振興費は61,434,341円で、前年度(23,631,179円)と比べて37,803,162円(160.0%)の増である。これは、主に埋蔵文化財発掘調査等受託事業があったための増である。

人権教育費は3,182,453円で、前年度(2,034,227円)と比べて1,148,226円(56.4%)の増である。これは、社会教育指導員賃金の増によるものである。

美術館費は7,496,554円で、前年度(5,075,011円)と比べて2,421,543円(47.7%)の増である。これは修繕料の増によるものである。

市民会館費は80,659,592円で前年度(61,134,470円)と比べて19,525,122円(31.9%)の増である。これは、主に公有財産購入費の増によるものである。

保健体育費は148,917,286円で前年度(149,937,770円)と比べて1,020,484円(0.7%)の減である。このうち、保健体育総務費は19,141,095円であり、前年度(22,930,283円)と比べて3,789,188円(16.5%)の減である。

学校給食費は129,776,191円で、前年度(127,007,487円)と比べて2,768,704円(2.2%)の増である。これは、職員1名の人件費増によるものである。 なお、不用額は203,326,727円である。

第11款 災害復旧費

(単位:円・%)

-	年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	繰	越	明	許	費	不	用	額	執	行	率	構成比率
	2	5		17,	618,	000		8,	913,	810			4, 5	52, (000		4, 152,	190		50). 6	0.0
Ī	2	4			2,	000				0					0		2,	000		(0.0	0.0

災害復旧費の支出額は台風17号、27号の災害の発生によるものである。 なお、不用額は4,152,190円である。

第12款 公債費

(単位:円・%)

年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	不	用	額	執	行	率	構	成	比	率
	25	1,	221,	682,	000	1,	220,	255,	359		1, 426,	641			99.9				9.4
	24	1,	256,	130,	000	1,	254,	985,	912		1, 144,	088			99. 9				9. 7

公債費の支出済額は1,220,255,359円で、予算の執行率は99.9%であり、前年度と比べて34,730,553円(2.8%)の減である。

このうち、元金の償還金は1,101,534,649円で、前年度(1,123,786,163円)と 比べて22,251,514円(2.0%)の減であり、利子は118,720,710円で、前年度 (131,199,749円)と比べて12,479,039円(9.5%)の減となっている。

なお、不用額は1,426,641円である。

第14款 予備費

年	度	予	算	現	額	支	出	済	額	不	用	額	執	行	率	構	成	比	率
2	5		19,	356,	501				0		19, 356	, 501			0.0				0.0
2	4		22,	190,	000				0		22, 190	, 000			0.0				0.0

予備費の当初予算額は25,000,000円であり、予備費充用額は5,643,499円である。 充用の内容は希善龍関十両昇進祝金交付金1,000,000円、第62回全日本大学野球 選手権記念大会出場補助金500,000円、消防庁舎耐震診断業務委託料1,869,000円、 源泉所得税納付金2,107,899円、延滞税及び不納付加算税166,600円である。

なお、不用額は19,356,501円である。

5 財政運営の状況

本年度の一般会計の決算額は、歳入が13,747,609,328円で、前年度と比べて 159,220,966円(1.1%)の減少となっている。

予算現額(15,412,540,000円)に対する収入率は89.2%で、歳入を款別にみると 予算現額を下回っているのは、地方譲与税、国庫支出金、県支出金等である。

歳出は12,935,235,914円で、前年度と比べて53,264,645円 (0.4%) の減となっている。予算現額と比較すると、その執行率は83.9%で、前年度より7.9%減少している。

その結果、本年度は812,373,414円の黒字で、翌年度へ繰越すべき財源 (151,433,146円)を差引いた実質収支も660,940,268円の黒字となっている。 また、単年度収支は赤字、実質単年度収支は黒字になっている。

次に、市債の本年度末現在高については、8,700,540千円で、前年度末に比べて90,434千円(1.0%)減少している。前年度末(8,792,021千円)より91,481千円(1.0%)の減少である。

一方、各基金の状況は次表のとおりである。財政調整基金の本年度末残高は1,508,752,920円で、前年度末(1,304,200,724円)より204,552,196円(15.7%)増加している。職員退職手当基金の本年度末残高は308,625,046円で、前年度末(207,982,068円)より100,642,978円(48.4%)増加している。なお、本市が保有する18基金の本年度末残高4,869,716,751円を前年度末残高と比較すると、412,975,556円(9.3%)増加している。

なお、不用額は539,248千円で歳出の4.2%を占め、また、前年度より30.0%の大幅な増となっている。多い費目は、民生費、土木費、教育費、災害復旧費等である。

特に、土木費は73,493千円で前年度(26,329千円)より47,164千円(179.1%)増となり、教育費は203,236千円で前年度(49,602千円)より153,634千円(309.7%)増となっている。

$\widehat{\mathbb{H}}$	÷ [4	K	恒	920	94	218	287	16	2.2	51	96	292	37	16	3.7	26	2	80	00	97	25	25	00	00	751
(単位:		成25年度	任	508, 752,	169, 169, 404	610, 097, 2	66, 632, 58	316, 917, 746	10, 811, 277	501, 737, 651	561, 389, 696	38, 793, 56	5, 170, 987	308, 625, 046	10, 670, 967	765, 197	12, 606, 007	11,829,358	50, 000, 000	4, 183, 969, 626	365, 747, 125	365, 747, 125	320, 000, 000	320,000,000	4,869,716,78
[在)	1	 	額現	0 1,	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	000	0	0		000	000	0	0	
6年3月末現在)	10 × 10 0		崩														527,000			527,000	60, 000, 000	60, 000, 000			60 597 000
			取																		9	9			y
77. (平成 2	1	年 漢 田	1111111	204, 552, 196	588, 417	29, 139, 106	205, 360	0	29,032	79, 061, 100	1, 730, 191	104, 175	13,886	100, 642, 978	37, 116	2,055	1, 670, 436	41, 146	50, 000, 000	467, 817, 194	5, 685, 362	5, 685, 362	0	0	473 502 556
	4	平 成 2 5	I 子 積 立 金	4, 552, 196	588, 417	29, 139, 106	205, 360	0	29, 032	1, 138, 100	1, 730, 191	104, 175	13,886	642, 978	37, 116	2,055	35, 436	41, 146	0	38, 259, 194	1, 162, 018	1, 162, 018	0	0	39 491 919
<u> </u>	F	一	真 立 金利	200,000,000	0	0	0	0	0	77, 923, 000	0	0	0	100,000,000	0	0	1, 635, 000	0	50, 000, 000	429, 558, 000	4, 523, 344	4, 523, 344	0	0	131 081 311
 	1 3 4	半成24年度天	現 在 高種	1, 304, 200, 724	168, 580, 987	580, 958, 112	66, 427, 227	316, 917, 746	10, 782, 245	422, 676, 551	559, 659, 505	38, 689, 390	5, 157, 101	207, 982, 068	10, 633, 851	763, 142	11, 462, 571	11, 788, 212	0	3, 716, 679, 432	420, 061, 763	420, 061, 763	320, 000, 000	320, 000, 000	A AEG 741 195
		夕		基金	基	基金	基金	基金	ル基金	備基金	基金	流基金	園整備基金	当基金	れあい基金	興 基 金	幸山守心援基	営 基 金	援基金	情 小	備基金	十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	基金	十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	1111
		4	र्भ	讕整		2) 40	振 興	福 祉	+ 1 7	設 整	整備	国 際 交	あい公	職手	44キイン	化振	かるさと	草	赵	会計)	付費 準	会計)	開発	基金)	
		#	1	政	債	N	城	城	源り	共	彵	少 年	色山ふれ	員	キマキ?	術文	と元気な	校教	育て	— 般	護給	特別	娴	定額	4
				財	漠	ιδ	봬	봬	涇	Ø	上	丰	香色	職	\$ 8	拟	6	孙	7)	\leftarrow)	4)	

次に、歳出を性質別にみると、義務的経費(人件費、扶助費、公債費の合計)は 前年度に比べわずかに減少している。歳出総額に対して59.0%で、前年度(59.6%) より0.6ポイント下がっている。これは、普通建設事業費の減少したことによるもの である。

義務的経費年度比較

(単位:千円・%)

区八	平成25年度	亚战犯 年度	亚比92年度	増 減 率			
区分	平成 25 平度	平成24年度	平成23年度	25/24年度	24/23年度		
人件費	3, 207, 646 (24. 8)	3, 251, 668 (25. 0)	3, 142, 366 (23. 7)	△ 1.4	3. 5		
扶助費	3, 200, 176 (24. 7)	3, 237, 095 (24. 9)	3, 227, 806 (24. 4)	△ 1.1	0. 3		
公債費	1, 220, 255 (9.5)	1, 254, 986 (9. 7)	1, 390, 724 (10. 5)	△ 2.8	△9.8		
計	7, 628, 077 (59. 0)	7, 743, 749 (59. 6)	7, 760, 896 (58. 6)	△ 1.5	△0. 2		

※ () 内は、歳出総額に対する割合

義務的経費に充当された経常的経費充当一般財源は4,994,712千円で、前年度 (5,031,531千円)と比べて36,819千円(0.7%)減少している。この要因は、3費用 とも減少していることによる。

次に、経常収支比率は、経常的経費充当一般財源(7,284,700千円)を、経常的収入の一般財源(7,395,001千円)に臨時財政対策債(606,000千円)を加えたもの(8,001,001千円)で除したものであり、経常経費に充当した経常一般財源の残りが大きいほど臨時の財政需要に対して余裕を持つことになる。

本年度の比率は91.0%で、昨年度より0.4ポイント下降している。財政の硬直 化が前年度より少し改善されている。

一般的に、市にあっては80%を超えると財政構造に弾力性が失われつつあるといわれている。

また、財政健全化判断比率の一つである実質公債費比率は改善傾向にある。 今後、庁舎等の新築が考えられることから、より一層の、市税等財源の確保 や事務事業の見直しを進め、効率的で健全な財政運営に努められたい。

なお、財政関係指標の推移は、次のとおりである。

(単位:千円・%)

	平成 25 年度	平成24年度	平成23年度
標準財政規模	7, 965, 441	7, 915, 993	7, 968, 674
財 政 力 指 数	0.482	0.482	0. 498
経常収支比率	91.0	91.4	92. 0
公債費負担比率	12. 3	12. 5	13. 7
実質公債費比率	10. 1	11. 6	13. 5

※標準財政規模は臨時財政対策債発行可能額を含んでいる。

性質別決算額とその経常的一般財源充当額の年度比較

(単位:千円)

다.		分	平 成 2	5 年 度	平 成 2	4 年 度
区		Ħ	決 算 額	経常的一般財源	決 算 額	経常的一般財源
人	件	費	3, 207, 646	2, 831, 035	3, 251, 668	2, 857, 945
物	件	費	1, 337, 459	611, 017	1, 344, 533	614, 090
維	持補修	費	94, 875	55, 922	104, 794	55, 242
扶	助	費	3, 200, 176	956, 939	3, 237, 095	932, 185
補	助 費	等	1, 066, 641	795, 409	1, 031, 382	843, 880
投	資 的 経	費	1, 081, 641	0	1, 156, 144	0
公	債	費	1, 220, 255	1, 206, 738	1, 254, 986	1, 241, 401
積	立	金	467, 817	0	421, 544	0
投出	資 資	び 金	0	0	0	0
貸	付	金	82, 300	0	87, 989	0
繰	出	金	1, 176, 426	827, 640	1, 098, 366	794, 960
	計		12, 935, 236	7, 284, 700	12, 988, 501	7, 339, 703

[※] 表中経常的一般財源は、決算額に充当した経常的に収入される一般財源である。

経常収支比率の推移

(単位:%)

	項	E		平成25年度	平成24年度	平成23年度
経	常収	支	比 率	91.0	91. 4	92. 0
	人	件	費	35. 4	35. 6	33. 3
内	公	債	費	15. 1	15. 5	17. 2
	補	助 費	等	9. 9	10. 5	11.4
訳	扶	助	費	12.0	11.6	11. 0
	そ	0)	他	18. 6	18. 2	19. 1

Ⅱ 特別会計 国民健康保険

1 決算規模及び収支

本年度の特別会計国民健康保険は、歳入決算額3,820,233,855円、歳出決算額4,040,386,916円で、220,153,061円の赤字決算である。

そして、翌年度に繰越すべき財源が無いので、この赤字220,153,061円が実質 収支額である。

決算額を前年度と比較すると、歳入で58,949,282円 (1.6%) の増、歳出でも57,997,149円 (1.5%) の増である。

また、歳入決算額の予算現額に対する収入率は93.2%、調定額に対する収納率では94.7%で、歳出決算額の執行率は98.6%となっている。

なお、単年度収支は前年度の実質収支がマイナス221,106千円であったので、 952千円の黒字となっている。この単年度収支の黒字は、平成23年度に 続くものである。

2 歳入の状況

自主財源である国民健康保険税の収入済額は、763,844,584円であり、前年度より13,946,592円 (1.9%) 増である。

収入済額の内訳を見ると、現年課税分の収入済額730,805,110円で、前年度より6,072,729円(0.8%)の増で、収納率は94.0%(前年度93.0%)で前年より1.0ポイント上昇している。また、滞納繰越分の収入済額は33,039,474円で、前年度より7,873,863円(31.3%)の増となっており、収納率は16.8%(前年度13.7%)で3.1ポイント上昇している。

一方、不納欠損額は26,240,420円(前年度11,565,685円)で、前年度より14,674,735円の増である。

なお、収入未済額は185,716,756円(前年度201,231,718円)で、内訳は現年課税分が48,220,790円、滞納繰越分が137,495,966円である。

現年分と滞納繰越分を合わせた全体の収納率は78.4%で、前年度(77.9%) より0.5ポイント上昇している。被保険者の負担公平の見地から、 本会計の根幹をなす国民健康保険税の収納率の向上及び収入未済額並びに不納 欠損額の抑制に、一層の努力をされたい。

次に国庫支出金は、予算現額871,581,000円に対し、収入済額は802,912,167 円で、決算額の構成比は21.0%である。また、前年度と比べ43,278,703円 (5.7%)の増である。このうち、国庫負担金615,368,167円の内訳は、 療養給付費等負担金が主であり、国庫補助金187,544,000円は、普通調整 交付金、特別調整交付金及び高齢者医療制度円滑運営事業費補助金である。

療養給付費等交付金227,613,225円は、退職被保険者等に係る医療費に対する 交付金であり、前年度より62,871,775円 (21.6%)減少である。 共同事業交付金475,018,059円は高額医療費に対する交付金と保険財政安定化に対する交付金であり、前年度より26,664,676円 (5.9%) 増である。

県支出金178,212,807円は、高額医療費共同事業負担金、特定健康診査等 負担金、患者・家族対話推進事業補助金及び調整交付金であり、前年度より 5,181,747円 (3.0%) 増である。

諸収入は、一般退職被保険者延滞金、退職被保険者等延滞金及び被保険者第三者納付金等であり、前年度より、7,265,840円(28.4%)減である。

また、繰入金275,714,219円は、保険基盤安定繰入金と出産育児一時金繰入金、その他一般会計繰入金、事務費繰入金及び財政安定化支援事業繰入金であり、前年度より42,856,436円(18.4%)増である。

連合会支出金45,000円は健康づくり保険者支援事業交付金である。 前期高齢者交付金1,078,163,567円は、社会保険診療報酬支払基金から 交付金として支給されるものであり、前年度より2,911,057円(0.3%)減 である。

国民健康保険税の収入状況年度比較

	区分	予算現額	調定額	収入済額	還付未落額	不納欠場類	収入未済額	収納家	収入済額の対前	前年度比較
年度		7 异元钠	m A	B	С	/小M1/八1貝根	收入小伯 帜	(B-C)/A	増減額	増減率
, ,,,,	現	千円	円	円	円	円	円	%	円	%
	年度分	725, 972	778, 158, 200	730, 805, 110	867, 700	0	48, 220, 790	93.8	6, 072, 729	0.8
2 5	過年度分	27, 805	196, 729, 660	33, 039, 474	46, 200	26, 240, 420	137, 495, 966	16.8	7, 873, 863	31. 3
	計	753, 777	974, 887, 860	763, 844, 584	913, 900	26, 240, 420	185, 716, 756	78. 3	13, 946, 592	1.9
2 4	: 計	748, 255	962, 224, 395	749, 897, 992	471,000	11, 565, 685	201, 231, 718	77. 9	43, 417, 441	6. 1
2 3	計	707, 531	907, 890, 188	706, 480, 551	667, 000	15, 154, 542	186, 922, 095	77.7	△ 3, 150, 450	△ 0.4

3 歳出の状況

歳出の決算額は4,040,386,916円で、予算現額に対する執行率は98.6% である。また、前年度と比べ57,997,149円(1.5%)の増となっている。

決算額の内訳は、総務費が21,836,992円で、これは総務管理費と運営協議会費であり、前年度より408,602円 (1.9%) の増加である。

次に、保険給付費は2,700,271,861円で、歳出総額の66.8%を占めており、前年度と比べ26,938,583円 (1.0%) の増額である。これは、主に一般被保険者療養給付費が77,693,353円 (3.7%) 増額したためである。

老人保健拠出金は18,463円で、前年度と比べ2,462円(11.8%)の減である。

共同事業拠出金は436,831,815円で、前年度と比べ13,429,320円 (3.0%) の減である。これは主に保険財政共同安定化事業拠出金の減によるものである。

保健事業費23,778,515円は、前年度と比べ479,343円 (2.1%) 増加している。これは、特定健康診査等事業費が増加したためである。

介護納付金177,395,064円は、前年度より、12,575,063円 (7.6%) の増 である。

後期高齢者支援金等は414,566,082円で、後期高齢者医療にかかる費用のうち74歳以下の若い世代が負担する保険料等であり、前年度より23,845,649円(6.1%)増加している。諸支出金44,161,553円は、前年度より34,928,412円(44.2%)の減少である。

なお、保険給付費の年度比較は、次表のとおりである。

また、不用額は58,413,084である。

保険給付費の年度比較

(単位:円・%)

区分		+1 +4 + 7		内	訳	
年度	保険給付費	対前年 度伸率	療養諸費	高額療養費	葬祭諸費	出産育児諸費
25	2, 700, 271, 861	1.0	2, 365, 755, 439	327, 399, 922	1, 200, 000	5, 916, 500
24	2, 673, 333, 278	4. 1	2, 344, 885, 122	312, 248, 332	1, 680, 000	14, 519, 824
23	2, 569, 012, 757	△0.3	2, 268, 725, 873	285, 406, 772	1, 410, 000	13, 470, 112

4 財政運営の状況

特別会計国民健康保険の決算は、歳入決算額が3,820,233,855円、歳出決算額が4,040,386,916円で、収支差引き220,153,061円の赤字となっている。

歳入の内訳は、前年度と比べ国庫支出金43,278,703 (5.7%)、共同事業交付金26,664,676円 (5.9%)、県支出金5,181,747円 (3.0%)、繰入金42,856,436円 (18.4%)が増となったものの、療養給付費等交付金62,871,775円 (21.6%)

諸収入7,265,840円(28.4%)、前期高齢者交付金2,911,057円(0.3%)が減となっており、歳入合計では、58,949,282円(1.6%)の増加となっている。

国民健康保険税の収入未済額185,716,756円は、前年度より15,514,962円 (7.7%)の減である。また、不納欠損額26,240,420円は、前年度より14,674,735円 (126.9%)の増である。

一方、歳出においては、前年度と比べ保険給付費26,938,583円 (1.0%)、介護納付金12,575,063円 (7.6%)、後期高齢者支援金等23,845,649円 (6.1%)等が増加したものの、共同事業拠出金13,429,320円 (3.0%)、諸支出金34,928,412円 (44.2%)等が減となり、歳出合計で57,997,149円 (1.5%)の増加である。

このような収支のために、単年度収支は952,133円の黒字となり、累積赤字は、220,153,061円で前年度より952,133円の減である。

本年度は、国民健康保険税の伸びの中で、単年度収支は黒字になったものの、 法定外繰入金は前年度より55,594千円増の67,094千円が投入されている。

なお、法定外繰入金の投入にあたっては、社会保険加入者等の理解を得ることは当然の理である。

今後とも、収納率の向上及び医療費の適正化に尽力し、国保財政の健全化 に努力されたい。

Ⅲ 特別会計 下水道

1 決算規模及び収支

本年度の特別会計下水道の決算は、歳入決算額が983,761,289円、歳出決算額は971,220,106円で、差引き12,541,183円の黒字となっている。この額から翌年度へ繰越すべき財源2,981,000円を差引いた9,560,183円が、実質収支額である。

これを前年度と比較すると歳入決算額は23,790,914円(2.4%)の減、歳出 決算額は27,028,498円(2.7%)の減となっている。また、予算現額に対する 歳入収入率が95.0%、歳出執行率が93.8%である。

2 歳入の状況

歳入の内訳は、分担金及び負担金が9,228,300円で、前年度と比べ1,904,700円(26.0%)の増である。これは下水道事業受益者負担金の増である。

また、使用料及び手数料は330,126,640円で、前年度と比べ7,124,350円(2.1%)の減である。このうち下水道使用料は330,048,540円で、前年度と比べ6,288,100円(1.7%)の減である。国庫支出金は54,455,000で前年度と比べ12,019,000円(18.1%)の減である。

繰入金は443,804,000円で、前年度と比べ25,865,000円(6.2%)の増、また繰越金は、繰越事業分1,402,000円を含め9,303,599円で、前年度と比べ19,170,514円(67.3%)の減、諸収入は143,750円で前年度と比べ46,750円(24.5%)の減となっている。

市債は130,700,000円で、前年度と比べ10,200,000円 (7.2%) の減となっている。この内訳は、流域下水道事業債が繰越1,800,000円を含め12,900,000円、公共下水道事業債が繰越分10,300,000円を含め86,700,000円及び資本費の負担を軽減するための資本費平準化債が31,100,000円である。

3 歳出の状況

総務費の決算額は179,802,425円で、前年度と比べ3,131,738円 (1.7%) の減である。これは、主に中讃流域下水道(金倉川処理区)県営事業負担金 及び維持管理負担金減のためである。

次に、施設費の支出済額は200,449,025円で、前年度と比べ20,419,862円(9.2%)の減である。このうち施設管理費は17,093,654円であり、施設整備費は183,355,371円となっている。なお、施設整備費は、繰越事業分の公共下水道施設整備費17,280,000円を含んでいる。

本年度分支出の内訳は、補助事業が現年分96,538千円(下吉田町永井第3工区等)繰越事業分12,372千円(中村町乾地区等)で、単独事業が現年分45,068千円(下吉田町永井第4工区等)、繰越事業分4,908千円(中村町宮西地区等)である。これにより本年度に管渠布設した延長は1,705m、整備面積は13.2haである。

なお、施設整備費の公共下水道施設整備費34,827,000円は翌年度に繰り越している。

また、不用額は16,655,894円である。

公共下水道の整備状況は、次表のとおりである。

公共下水道整備状況

(その1)

	1	₹			八		平	万	文 25	年	度	4	万	戈	24	年	度
	ļ	<u>X</u>		分 		計	画	実		績	計	画		実		績	
	事	業	弗		(千	.ш.	220,	326			183, 355	241	, 663				210, 983
	才	未	費		(T	円)			累計	15,	936, 892			累計	+	15,	753, 537
財	国	庫 補	助	金	(千	·円)	78,	186			60, 455	72	, 660				75, 474
源	起			債	(千	·円)	98,	400			86, 700	127	, 900				95, 400
内	そ	の		他	(千	·円)	8,	560			9, 194	5	, 944				6,000
訳		般	財	源	(千	·円)	35,	180			27, 006	35	, 159				34, 109
整	備		積		(h	,	17	. 45			13. 17	2	1. 25				21. 25
至	7/用	面	惧		(11)	a)			累計		759. 52			累計	+		746. 35
	由	坐 ⇒刃	ਜ਼	≠	4生	(1, ,)			849.8	}				84	49.8		
	事	業認	可	面	積	(ha)	(平成	₹24 [£]	F3月30日	目認可	丁変更)	(平	成244	年3月	30 ⊨	認可	丁変更)
	事業		可 面	i積	に	(%)			90. 4					0'	7.8		_
	対す	上る事	整 備	面	積	(70)			89. 4					8	1.0		

- ※ 1 起債の額は、公共下水道債のみである。
 - 2 その他は、受益者負担金である。
 - 3 一般財源は、前年度繰越金794千円を充当している。
 - 4 計画は当初予算、実績は前年度繰越+現年度完了分である。

区分	単 位	平成25年度	平成24年度	増 減	備考
行 政 区 域 面 積	ha	3, 988	3, 988	0	
行政区域内人口 (A)	人	32, 812	33, 041	△ 229	
全 体 計 画 面 積	ha	1, 148	1, 148	0	
全体計画人口	人	19, 400	19, 400	0	
全体計画処理能力	m^3/H	11, 956	11, 956	0	
認可計画処理能力	m^3/H	10, 242	10, 242	0	
認可区域面積 (B)	ha	849.8	849.8	0	
整備区域面積 (C) (処理区域面積)	ha	759. 5	746. 4	13. 1	
処理区域人口 (D)	人	18, 911	18, 815	96	
処理区域戸数 (E)	戸	8, 480	8, 412	68	
水洗化 人口 (F)	人	17, 629	17, 487	142	
水洗化 戸数 (G)	戸	7, 650	7, 530	120	
普 及 率	%	57. 6	56. 9	0.7	D/A
整 備 率	%	89. 4	87.8	1.6	C/B
水洗化率 (人口)	%	93. 2	92. 9	0.3	F/D
水洗化率 (戸数)	%	90. 2	89. 5	0.7	G/E
年間流入汚水量 (H) (年間総処理水量)	$+m^3$	2, 033	2, 027	6	
最 大 処 理 水 量	m^3/H	9, 810	7, 753	2, 057	
平 均 処 理 水 量	$\text{m}^3/ ext{ ext{ ext{ ext{ ext{ ext{ ext{ ext{$	5, 570	5, 566	4	
有収水量 (I) (有効水量)	∓m³	1, 714	1, 737	△ 23	
有 収 率	%	84. 3	85. 7	△ 1.4	I/H

4 財政運営の状況

本年度に実施した下水道整備面積は13.17 h a で、これまでの実施済面積を合わせると759.52 h a となり、整備率(事業認可面積に対する整備区域面積)は89.4%となった。本年度の施設整備費は183,355千円であり、起業時からの累計事業費は15,936,892千円と多額になっている。

また、公債費の支出済額は590,968,656円で、前年度と比べ3,476,898円(0.6%)減少している。

平成25年度末の下水道事業債の現債高は7,373,534,769円となり、前年度末より296,515,035円減少している。現債高の内訳は、流域下水道事業債516,691,990円公共下水道事業債6,634,562,080円、資本費平準化債222,280,699円である。

これら公債費の償還のために一般会計からの繰入金443,804,000円は、 元金支払いに272,544,646円、利子支払いに132,500,621円充当されている。

一方、歳入では分担金及び負担金の収入済額は9,228,300円であるが、これは下水道受益者負担金であり、収入未済額375,500円が発生している。

また、使用料及び手数料の収納率においては改善傾向にあるが、収入未済額6,223,380円が発生している。引き続き、負担の公平の見地からさらなる徴収強化に努められたい。

Ⅳ 特別会計 農業集落排水

1 決算規模及び収支

本年度の特別会計農業集落排水の決算は、歳入決算額が25,226,038円、歳出 決算額は24,293,108円で、差引き932,930円の黒字となっている。また、 翌年度への繰越すべき財源が無いので、実質収支額は932,930円である。

2 歳入の状況

歳入の決算額は25,226,038円で、前年度と比べ59,782円 (2.4%) の増でである。

3 歳出の状況

歳出の決算額は24,293,108円で、予算現額25,000,000円に対する執行率は 97.2%で、前年度より上昇している。

総務費の決算額は334,815円であり、前年度と比べ7,034円 (2.1%) の増となっている。

施設費の決算額は7,031,499円で、前年度より254円の減である。

公債費の決算額は16,926,794円で、前年度と同額である。

なお、不用額は706,892円である。

4 財政運営の状況

農業集落排水事業については、施設整備事業が完了しているため、 その施設の管理運営が中心となる。そして、その経費の抑制に努めるとともに、 収入面において使用料20,200円の収入未済額が発生しているので、 受益者負担の公平の観点からも収納に努力するなど、健全経営に努められたい。

V 特別会計 介護保険

1 決算規模及び収支

本年度の特別会計介護保険の決算規模は、歳入決算額2,450,321,995円、歳出決算額2,410,649,494円で、差引き39,672,501円の黒字である。そして翌年度に繰越すべき財源が無いので、実質収支額は39,672,501円である。国・県・支払基金及び一般会計で精算すると、翌年度への実質的な剰余金は7,024,555円となる。

また、歳入決算額の予算現額に対する収入率は97.0%、調定額に対する収納率は99.5%で、歳出決算額の執行率は95.5%である。

2 歳入の状況

歳入の中で主軸となるのは、保険料、支払基金交付金及び国庫支出金である。 保険料は、第1号被保険者(65歳以上の者)からの保険料で、収入済額は 409,008,500円であり、前年度と比べ14,599,000円(3.7%)の増である。また、 支払基金交付金は第2号被保険者(40~64歳の者)の負担分で、収入済額は 668,499,000円で、前年度と比べ26,629,961円(4.1%)の増となっている。

次に、国庫支出金の収入済額は568,107,401円で、前年度と比べ21,613,960円(4.0%)の増であり、このうち保険給付費に対する国庫負担金は406,805,571円、その他の国庫補助金(調整交付金等)は161,301,830円である。

また、県支出金の収入済額は351,323,191円で、前年度と比べ11,117,503円(3.1%)の減であり、このうち保険給付金に対する県負担金は341,633,776円県補助金は9,689,415円である。

繰入金は396,244,000円で、前年度と比べ36,412,000円(10.1%)の増となっている。一般会計からの繰入金336,244,000円のうち、保険給付費に対する繰入は298,450,000円であり、事務費に対する繰入は27,857,000円である。また、基金からの繰入金60,000,000円は介護給付費準備基金取崩し分である。

繰越金54,448,655円は、前年度からの繰越金で、前年度と比べ21,182,703円(63.7%)の増である。

一方、収納率は前年度と同じであり、7,607,800円の収入未済額、2,752,800円 の不納欠損も発生している。

3 歳出の状況

歳出決算額は2,410,649,494円で、前年度と比べ123,731,810円 (5.4%) の増であり、予算現額に対する執行率は95.5%である。

総務費は22,073,001円で、前年度と比べ801,851円 (3.5%)の減である。 支出の主なものは、介護認定審査費20,500,653円でこれは、認定調査費等 10,780,653円及び認定審査会共同設置負担金9,720,000円である。

保険給付費は2,289,445,785円で、前年度と比べ149,985,989円 (7.0%) の増であり、前年度から一億円を超える増加が続いている。そのため、歳出全体の

95.0%を占めている。

まず、介護サービス等諸費は1,985,819,569円で前年度と比べ139,167,138円 (7.5%) の増である。支出の主なもののうち、居宅介護サービス給付費は728,355,534円で前年度に比べ98,633,194円 (15.7%) 、施設介護サービス給付費は914,633,439円で、前年度に比べ27,084,918円 (3.1%) の増となっている。このほか、地域密着型介護サービス給付費は267,453,603円で前年度に比べ8,658,972円 (3.3%) の増となっており、これは地域密着型介護サービスの利用者が増加したためである。

次に、介護予防サービス等諸費は177,753,346円で前年度に比べ7,351,150円(4.3%)の増、高額介護サービス等費は37,373,146円で前年度に比べ2,614,696円(7.5%)の増、特定入所者介護サービス等費は79,221,400円で、前年度に比べ16,320円(0.0%)の微増となっている。

また、地域支援事業費は43,378,535円で、前年度に比べ688,400円 (1.6%)の減となっている。この主な要因は、介護予防事業費の委託料の減である。本年度の基金積立金では、介護給付費準備基金に5,685,362円を積み立てているが、一方で60,000,000円を取崩している。同基金の本年度残高は365,747,125円である。なお、不用額は114,350,506円である。

4 財政運営の状況

介護保険制度は、平成12年度から導入され、3年に1度策定される介護保険事業計画における介護サービスの供給量等に基づき、3年間を通じて同一の保険料で実施するものである。

この保険料の給付費の50%を65歳以上の高齢者(第1号被保険者)と40歳~64歳 (第2号被保険者)の人口比で按分し、保険料をそれぞれ賦課される額である。

現在は、平成24年度からの第5期事業計画に該当しており、本市の基準保険料は月額3,883円で県内8市では1番低い状況である。

一方、本年度の歳出は、2,410,649,494円で前年度より123,731,810円(5.4%)増となり、歳入の保険料は409,008,500円で前年度より14,599,000円(3.7%)増、繰入金は396,244,000円で36,412,000円(10.1%)増となっている。

この繰入金は、一般会計繰入金と介護保険給付費準備基金の取崩しによるものである。

高齢化人口の増、介護保険給付費の増、基準保険料が3年間固定されているなかで、市の持ち出し分は増加を強いられている。

また、本年6月には介護保険法の改正がなされ、全国一律の予防給付(訪問介護・ 通所介護)を地域支援事業に移行し、多様化されることになった。そして、平成27 年4月1日より施行されることになっている。

今後、これらのことにも留意し、本市において保険給付費に要する費用を抑制するため、介護予防対策等の更なる施策を講じられたい。

Ⅵ 特別会計 介護予防サービス

1 決算規模及び収支

本年度の特別会計介護予防サービスの決算規模は、歳入決算額19,373,149円歳出決算額19,209,225円で、差引き163,924円の黒字である。また、翌年度への繰越すべき財源が無いので、同額が実質収支額である。

2 歳入の状況

歳入は、介護予防サービス計画収入16,516,360円、一般会計からの 繰入金2,477,000円と前年度繰越金379,789円である。

3 歳出の状況

歳出は、事業費の介護予防支援事業費19,209,225円で、前年度より3,767,558 円の減となっている。

なお、不用額は2,790,775円である。

4 財政運営の状況

平成17年6月の介護保険法の改正により、軽度認定者(要支援1、要介護1)に対する介護予防重視への転換が図られた。その一環として地域包括支援センターを創設し、軽度な認定者(新要支援1、新要支援2)に対し介護予防サービスを提供することとなり、その介護予防計画の作成事務事業を特別会計として、平成19年度に一般会計から分離したものである。

平成24年度から地域包括支援センターを直営とし、介護予防サービス計画費収入が歳入になったため、一般会計繰入金が2,447千円の減額となり、単年度収支は164千円になっている。

平成25年度は、要支援では認定が41人増の497人、要介護では認定が45人増の 1,047人になり、両認定者数は1,544人(認定率16.5%)である。

また、増加認定者数は、平成23年度、平成24年度は100人を超えていたが、 平成25度は86人と減少している。このように認定者数は、年度を追うごとに 増加してきている。

一方、介護保険法の改正がなされ、全国一律の予防給付(訪問介護・通所介護)を地域支援事業に移行し、多様化されることになっている。

これらのことにも留意し、本市において保険給付費に要する費用を抑制する更なる対策が講じられることが肝要と思われる。

Ⅷ特別会計後期高齢者医療

1 決算規模及び収支

本年度の特別会計後期高齢者医療の決算規模は、歳入決算額402,972,443円、 歳出決算額402,758,043円で、差引き214,400円の黒字である。また、翌年度に 繰越すべき財源が無いので、この額が実質収支額となる。

歳入決算額の予算現額に対する収入率は98.3%、調定額に対する収納率は99.6%で、歳出決算額の執行率は98.5%となっている。

2 歳入の状況

歳入は、主に後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金である。 後期高齢者医療保険料は、被保険者が等しく負担する「均等割額」と被保険 者の所得に応じて決まる「所得割額」の合計額であり、被保険者全員が個別に 納めることになっている。本年度は、調定額302,606,900円に対して収入済 額300,882,300円で、収納率は99.4%となっている。また、収入未済額は前年度と 比べて394,300円(33.3%)増加している。次に、不納欠損額は145,700円で、 前年度より127,900(718.5%)の増である。

一般会計からの繰入金は100,286,723円であり、このうち事務費繰入金は18,383,771円、保険基盤安定繰入金は81,902,952円となっている。

3 歳出の状況

決算額の主な内訳は、総務費が2,324,217円で、後期高齢者医療広域連合納付金が400,321,926円である。総務費は一般管理経費であり、主な支出は中讃広域行政事務組合負担金である。また、後期高齢者医療広域連合納付金は、広域連合に対する市町の負担金であり、国・県の支出金等とともに、広域連合の運営経費となるものである。本年度は、前年度より15,263,074円(3.7%)の減少である。なお、不用額は7,241,957円である。

4 財政運営の状況

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者を対象に今までに加入していた医療 保険から独立した制度として、平成20年4月から新たに創設されたものである。

本市の後期高齢者の一人あたり費用額(費用額÷被保険者数)は、平成25年度は947,992円となっており、県平均956,590円と比べて低費用に抑えられているが、制度上、財政運営など主な業務については「広域連合」が行うことから、本市の後期高齢者の方々の医療費等の推移・動向が掌握し難い状況となると思われる。ついては、常に医療費の推移、分析を心がけ、保健指導等に努められたい。

Ⅷ実質収支に関する調書

1 一般会計

歳入決算額は13,747,609千円、歳出決算額は12,935,236千円で、収支差引き(形式収支)は812,373千円となっている。

この額から翌年度へ繰越すべき財源151,433千円を差引いた660,940千円が、 本年度(平成25年度)の実質収支である。

なお、翌年度へ繰越すべき財源151,433,146円はすべて繰越明許費の一般財源であり、この内訳は次のとおりである。

繰越明許費の一般財源

_				
総務	弗	総務管理費	広 報 広 聴 活 動 費	1,500,000 円
心 幼	貝	松伤目垤頂	MCA同報系防災行政無線整備事業	95,000 円
民生		社会福祉費	総合支援法福祉管理費	432,000 円
H 1	貝	児童福祉費	保 育 所 等 整 備 事 業	48, 280, 000 円
衛生	費	保健衛生費	次世代自動車充電インフラ整備促進事業	1,543,000 円
田 工	貝	清 掃 費	ごみ運搬車等購入事業	2,099,146 円
農林刀	火 産	農業費	土 地 改 良 事 業	11,688,000 円
業	費	辰 未 負	ため池ハザードマップ作成事業	2,101,000 円
		道路橋りょう費	県営事業負担金 (道路・橋りょう)	1,030,000 円
		担 昭 倫 りょ ノ 負	仙遊町7号線道路改良事業	13, 125, 000 円
土木	費	都市計画費	都市計画マスタープラン策定事業	1,360,000 円
		和 III 副	都市計画道路見直し事業	3,449,000 円
		住 宅 費	公営住宅等総合改善事業	5,653,000 円
消防	費	消 防 費	消防庁舎等整備事業	938,000 円
		小 学 校 費	小 学 校 整 備 事 業	5,900,000 円
* *	費	小子仪質	南部小学校合併処理浄化槽整備事業	15,607,000 円
教育	貫	中学校費	西中学校校舎改築事業	17,671,000 円
		保健体育費	旧善通寺西高等学校体育館耐震化事業	18, 350, 000 円
災害復	旧費	農林水産施設災 害 復 旧 費	現年発生災害復旧事業(補助事業)	612,000 円
			h 計	151, 433, 146 円

2 特別会計

(1) 国民健康保険

歳入決算額は3,820,234千円、歳出決算額は4,040,387千円で、収支差引き(形式収支)は220,153千円の赤字であり、この額が実質収支額である。

(2) 下水道

歳入決算額は983,761千円、歳出決算額は971,220千円で、収支差引き 12,541千円となっている。この形式収支から翌年度へ繰越すべき財源 2,981千円を差引いた9,560千円が実質収支額であり、黒字になっている。

(3)農業集落排水

歳入決算額は25,226千円、歳出決算額は24,293千円で、収支差引き(形式収支)は933千円の黒字であり、この額が実質収支額である。

(4) 介護保険

歳入決算額は2,450,322千円、歳出決算額は2,410,649千円で、収支差引き (形式収支)は39,673千円の黒字であり、この額が実質収支額である。

(5)介護予防サービス

歳入決算額は19,373千円、歳出決算額は19,209千円で、収支差引き(形式収支)は164千円の黒字となっており、この額が実質収支額である。

(6)後期高齢者医療

歳入決算額は402,972千円、歳出決算額は402,758千円で、収支差引き(形式収支)214千円の黒字になっており、この額が実質収支額である。

実質収支の状況の年度比較

(1) 一般会計

(単位:千円)

						歳入決算額	歳出決算額	形式収支	翌年度へ繰り	実質収支額
]	X	分		年度			(A) - (B)	越すべき財源	
						(A)	(B)	(C)	(D)	(C)-(D)
					2 5	13, 747, 609	12, 935, 236	812, 373	151, 432	660, 941
-	-	般	会	計	2 4	13, 906, 830	12, 988, 501	918, 329	221, 373	696, 956
					2 3	14, 042, 532	13, 244, 862	797, 670	48, 948	748, 722

(2) 特別会計

(単位:千円)

		歳入決算額	歳出決算額	形式収支	翌年度へ繰り	実質収支額
区 分	年度			(A) - (B)	越すべき財源	
		(A)	(B)	(C)	(D)	(C)-(D)
	2 5	3, 820, 234	4, 040, 387	△ 220, 153	0	△ 220, 153
国民健康保険	2 4	3, 761, 285	3, 982, 390	△ 221, 105	0	△ 221, 105
	2 3	3, 578, 744	3, 757, 756	△ 179, 012	0	△ 179, 012
	2 5	983, 761	971, 220	12, 541	2, 981	9, 560
下 水 道	2 4	1, 007, 552	998, 249	9, 303	1, 402	7, 901
	2 3	1, 028, 194	999, 719	28, 475	795	27, 680
	2 5	25, 226	24, 293	933	0	933
農業集落排水	2 4	25, 166	24, 286	880	0	880
	2 3	24, 232	24, 012	220	0	220
	2 5	2, 450, 322	2, 410, 649	39, 673	0	39, 673
介 護 保 険	2 4	2, 341, 366	2, 286, 918	54, 448	0	54, 448
	2 3	2, 089, 768	2, 056, 502	33, 266	0	33, 266
	2 5	19, 373	19, 209	164	0	164
介護予防サービス	2 4	23, 357	22, 977	380	0	380
	2 3	28, 220	27, 898	322	0	322
	2 5	402, 972	402, 758	214	0	214
後期高齢者医療	2 4	420, 798	419, 172	1, 626	0	1, 626
	2 3	414, 147	398, 727	15, 420		15, 420

第6 財産に関する調書

本年度末(3月31日)現在における公有財産、物品、債権及び基金の管理 並びに取得または処分状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

土地及び建物の所有状況は次表のとおりである。

財産に関する調書

(単位: m²)

					1	上地(地積)		建	物(延面積)
	区		分	前年度末	ŧ	決算年度中	決算年度末	前年度末	決算年度中	決算年度末
			現在高		増減高	現在高	現在高	増減高	現在高	
	本	庁	舎	11, 273	23	0.00	11, 273. 23	5, 774. 25	0.00	5, 774. 25
行	そ行	消	防施設	6, 339	94	0.00	6, 339. 94	2, 616. 09	220.64	2, 836. 73
政	の機関	そ施	の他の 設	14, 716	56	0.00	14, 716. 56	8, 172. 95	0.00	8, 172. 95
		学	校	153, 391.	42	0.00	153, 391. 42	50, 518. 23	1, 733. 98	52, 252. 21
財	公共	公'	営住宅	106, 383	62	△ 1,828.13	104, 555. 49	48, 982. 65	△ 1,304.23	47, 678. 42
	用	公	園	109, 147	44	0.00	109, 147. 44	2, 102. 33	0.00	2, 102. 33
産	財産	そ施	の他の 設	284, 833.	11	1, 536. 51	286, 369. 62	32, 671. 67	△ 673.08	31, 998. 59
	小		計	686, 085	32	△ 291.62	685, 793. 70	150, 838. 17	△ 22.69	150, 815. 48
普	Щ		林	1, 154, 096	05	△ 50, 707. 35	1, 103, 388. 70	0.00	0.00	0.00
通財	宅		地	128, 124	18	△ 68.18	128, 056. 00	10, 532. 55	0.00	10, 532. 55
産	そ	\mathcal{O}	他	13, 979	53	0.00	13, 979. 53	0.00	0.00	0.00
	小		計	1, 296, 199	76	△ 50, 775. 53	1, 245, 424. 23	10, 532. 55	0.00	10, 532. 55
合			計	1, 982, 285	08	△ 51, 067. 15	1, 931, 217. 93	161, 370. 72	△ 22.69	161, 348. 03

① 土地

土地の本年度末現在高は1,931,217.93㎡で、前年度と比べ51,067.15㎡(2.6%)減少している。

ア行政財産

行政財産としての土地保有面積は685,793.70㎡で、前年度と比べ

291.62㎡ (0.0%) 減少している。この内訳は西仙遊町住宅用地800.70㎡ (普通財産へ移管)、西仙遊町用地1,027.43㎡ (善通寺福祉会へ売却)と西部公民館用地763.37㎡ (普通財産から移管)、市民会館用地購入773.14㎡によるものである。

イ 普通財産

普通財産としての土地保有面積は、1,245,424.23 ㎡で、前年度と比べ50,775.53 ㎡ (3.9%)の減少である。これは生野町西岡地区用地50,707.35 ㎡の売却、西部公民館用地763.37 ㎡ (行政財産へ移管)、歩道拡幅工事に伴う分筆による地積変更105.51 ㎡の減少と西仙遊町住宅用地800.70 ㎡ (行政財産から移管)の増によるものである。

② 建物

建物の本年度末現在高は161,348.03㎡で、前年度と比べ22.69㎡ (0.0%)減少している。

ア 行政財産

行政財産としての建物の本年度末現在高は150,815.48㎡で、前年度と比べ22.69㎡ (0.0%)減少している。これは鶴ヶ峰住宅除却工事 (木造) 1,179.10㎡、仙遊町住宅除却工事 (木造) 66.00㎡、西仙遊町住宅除却工事59.13㎡、旧みかどビル除却工事808.07㎡、吉原公民館除却工事336.00㎡の減と消防団第7分団所220.64㎡、善通寺市立西中学校改築工事1,688.98㎡、善通寺市立東中学校自転車置場増築工事45.00㎡、吉原公民館改築工事470.99㎡の増によるものものである。

イ普通財産

普通財産としての建物の本年度末現在高は10,532.55 m²で、前年度と同じである。

(2) 山林

山林の本年度末現在高は1,103,388.70 ㎡で、前年度と比べ50,707.35 ㎡ (4.4%)の減少である。これは生野町西岡地区の山林50,711.35 ㎡を四国学院 大学への売却による減少である。

(3) 出資による権利

出資による権利の本年度末現在高は312,877千円で、前年度と同じである。

(4) 工作物

工作物の本年度末現在高は169個で、前年度に比べ5個増加している。 増加したものは、防火用水槽1基と照明装置4基である。

2 物 品

物品(取得価格100万円以上の物品)の本年度末現在高は344台(個)で、前年度と比べて4台(個)減少している。新規に購入したものはなく、緊急自動車3台、救急自動車高度化装備品1台廃棄したためである。

3 債 権

債権の本年度末残高は634,410千円であり、前年度と比べ13,957千円(2.2%)の減である。これは、地域総合整備資金貸付金が8,800千円、住宅新築資金貸付金が2,325千円、宅地取得資金貸付金が2,041千円、仙遊荘替建設費用貸付金1,800千円、善通寺福祉会運転資金貸付金200千円、災害援護資金貸付金151千円が減少し、善通寺市都市計画下水道事業受益者負担金1,360千円が増加したためである。

4 基 金

(1) 財政調整基金

財政調整基金の本年度末現在高は1,508,752,920円で、前年度と比べ204,552,196円(15.7%)の増となっている。これは、基金から生じた利子4,552,196円と、新たに200,000,000円を積立てたためである。

(2)減債基金

減債基金の本年度末現在高は169,169,404円で、前年度と比べ588,417円 (0.3%)の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(3) ふるさと基金

ふるさと基金の本年度末現在高は610,097,218円で、前年度と比べ29,139,106円(5.0%)の増となっている。これは、基金から生じた利子である。なお、基金の運用において、430,000,000の国債を運用している。

(4) 地域振興基金

地域振興基金の本年度末現在高は66,632,587円で、前年度と比べ205,360円 (0.3%) の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(5)地域福祉基金

地域福祉基金の本年度末現在高は316,917,746円で、前年度と同額である。 なお、基金運用として地方債200,000,000円を運用している。

(6) 資源リサイクル基金

資源リサイクル基金の本年度末現在高は10,811,277円で、前年度と比べ29,032円(0.3%)の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(7)公共施設整備基金

公共施設整備基金の本年度末現在高は501,737,651円で、前年度と比べ79,061,100円(18.7%)の増となっている。これは、基金から生じた利子1,138,100円と新たに77,923,000円積立てたためである。

(8) 庁舎整備基金

庁舎整備基金の本年度末現在高は561,389,696円で、前年度と比べ1,730,191円(0.3%)の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(9) 青少年国際交流基金

青少年国際交流基金の本年度末現在高は38,793,565円で、前年度と比べ 104,175円(0.3%)の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(10) 香色山ふれあい公園整備基金

香色山ふれあい公園整備基金の本年度末現在高は5,170,987円で、前年度と 比べ13,886円 (0.3%) の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(11) 職員退職手当基金

職員退職手当基金の本年度末現在高は308,625,046円で、前年度と比べ100,642,978円(48.4%)の増となっている。これは、基金から生じた利子642,978円と100,000,000円を積立てたためである。

(12) ふるさと水と土ふれあい基金

ふるさと水と土ふれあい基金の本年度末現在高は10,670,967円で、前年度と比べ37,116円(0.3%)の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(13) 芸術文化振興基金

芸術文化振興基金の本年度末現在高は765,197円で、前年度に比べ2,055円(0.3%)の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(14) ずっと元気なふるさと善通寺応援基金

ずっと元気なふるさと善通寺応援基金の本年度末現在高は12,606,007円で、前年度と比べ1,143,436円(10.0%)の増となっている。これは、基金から生じた利子35,436円と新たに1,635,000円を積立てたが、527,000円を取崩したためである。

(15) 学校教育運営基金

学校教育運営基金の本年度末現在高は11,829,358円で、前年度に比べ 41,146円 (0.3%) の増となっている。これは、基金から生じた利子である。

(16)子育て支援基金

子育て支援基金は本年度からで、50,000,000円の積立てである。

(17) 介護給付費準備基金

介護給付費準備基金の本年度末現在高は365,747,125円で、前年度に比べ54,314,638円 (13.1%)の減となっている。これは、基金から生じた利子1,162,018円と、新たに4,523,344円を積立てたが、60,000,000円を取崩したためである。

(18) 土地開発基金

土地開発基金は定額基金であり、本年度末現在高は320,000,000円である。土地開発公社への本年度末貸付残高は214,102,342円であり、預金残高は105,897,658円となっている。

第 7 基金運用状況

第1 審査の対象

平成25年度善通寺市土地開発基金運用状況

第2 審査の期間

平成26年7月15日

第3 審査の方法

審査に付された基金の運用状況調書と、関係帳簿及び証拠書類等の照合を 行い、計数の正確性や事務処理状況について審査した。

第4 審査の結果

審査に付された基金に関する計数は正確であり、運用状況も概ね適正に行われているものと認められた。

第5 土地開発基金の運用状況

土地開発公社への前年度末貸付残高は214,102,342円であり、預金残高は105,897,658円であった。

平成25年度の基金運用状況は、次表のとおりである。その内訳は、西口駐車場整備事業資金129,699,878円、多目的広場整備事業用地取得資金84,402,464円貸し付けている。また、本年度貸付残額は214,102,342円、預金残高105,897,658円となっている。

以上が、基金の運用状況の概要であるが、基金の設置目的に従い、今後とも適正かつ効率的な運用をされることを望むものである。

土地開発基金運用状況

(単位:円)

年月日	貸付金	償還金	貸付残高	預金残高	合計	備考
前年度末現在高			214, 102, 342	105, 897, 658	320, 000, 000	
H26. 2. 14		129, 699, 878	84, 402, 464	235, 597, 536	220 000 000	
H26. 2. 14	129, 699, 878		214, 102, 342	105, 897, 658	320, 000, 000	貸付期間 H26. 2. 14~H27. 2. 13
H26. 3. 14		84, 402, 464	129, 699, 878	190, 300, 122	220 000 000	
H26. 3. 14	84, 402, 464		214, 102, 342	105, 897, 658	320, 000, 000	貸付期間 H26. 3. 14~H27. 3. 14
本年度末現在高			214, 102, 342	105, 897, 658	320, 000, 000	

決 第 審 査 資 料

目 次

資料1	歲入歲出決算総括表	1
資料2	一般会計款別歲入一覧表	3
資料3	一般会計款別歳出一覧表	5
資料4	特別会計国民健康保険	7
資料 5	特別会計下水道	9
資料6	特別会計農業集落排水]	11
資料 7	特別会計介護保険	13
資料8	特別会計介護予防サービス]	15
資料 9	特別会計後期高齢者医療	17
資料10	歳出決算額の不用額の主なもの調]	19

歳 入 歳 出

(1) 歳 入

			区		分	予	算	現	額	調	定	/ /	領	収	入	済 智	頂
会	計	別				1,	开	九	识	印/印	足	£	识	金	額	収入率	収納率
	н	/3 3		<u> </u>			F	1			В			C		(C-D)/A	(C-D)/B
	舟	九 又	会	ŧ	計	15	, 412	2, 540), 000	14,	130,	715,8	865	13, 747	, 609, 328	89. 2	97. 3
	国」	民 健	康	保	険	4	, 098	8, 800), 000	4,	031,	940, (040	3, 820	, 233, 855	93. 2	94. 7
	下	7.	ĸ	-	道	1	, 035	5, 788	3, 000		991,	242, 9	959	983	, 761, 289	95. 0	99. 2
特別	農	業 集	落	排:	水		25	5, 000), 000		25,	246, 2	238	25	, 226, 038	100.9	99. 9
分会	介	護	保	:	険	2	, 525	5, 000), 000	2,	463,	135, (041	2, 450	, 321, 995	97. 0	99. 5
計	介護	手防	サー	ービ	ス		22	2, 000), 000		19,	373,	149	19	, 373, 149	88. 1	100.0
	後其	月高曲	静者	医	療		410	, 000), 000		404,	697, (043	402	, 972, 443	98. 2	99. 5
		Ī	计	-		8	, 116	5, 588	3, 000	7,	935,	634,	470	7, 701	, 888, 769	94. 9	97. 0
	歳	入 1	合 i	計		23	, 529	, 128	3, 000	22,	066,	350, 3	335	21, 449	, 498, 097	91. 2	97. 2

	区分	予算現額	支 出 済	額
会	計別	予算現額	金額	執 行 率
_	般 会 計	15, 412, 540, 000	12, 935, 235, 914	83. 9
	国民健康保険	4, 098, 800, 000	4, 040, 386, 916	98. 6
	下 水 道	1, 035, 788, 000	971, 220, 106	93. 8
特	農業集落排水	25, 000, 000	24, 293, 108	97. 2
別会	介 護 保 険	2, 525, 000, 000	2, 410, 649, 494	95. 5
計	介護予防サービス	22, 000, 000	19, 209, 225	87. 3
	後期高齢者医療	410, 000, 000	402, 758, 043	98. 2
	計	8, 116, 588, 000	7, 868, 516, 892	96. 9
	歳出合計	23, 529, 128, 000	20, 803, 752, 806	88.4

[※]予算現額に対する収入済額を収入率、調定額に対する収入済額を収納率とする。

決 算 総 括 表

(単位:円・%)

還付未済額	不納欠損額	収入未済額	前年度決算額	対 前	年 度
D	Е			増減額	増減率
597, 200	34, 121, 650	349, 582, 087	13, 906, 830, 294	△ 159, 220, 966	△ 1.1
918, 100	26, 240, 420	186, 383, 865	3, 761, 284, 573	58, 949, 282	1.6
0	882, 340	6, 599, 330	1, 007, 552, 203	△ 23, 790, 914	△ 2.4
0	0	20, 200	25, 166, 256	59, 782	0. 2
237, 700	2, 752, 800	10, 297, 946	2, 341, 366, 339	108, 955, 656	4. 7
0	0	0	23, 356, 572	△ 3, 983, 423	△ 17.1
257, 700	145, 700	1, 836, 600	420, 798, 109	△ 17, 825, 666	△ 4.2
1, 413, 500	30, 021, 260	205, 137, 941	7, 579, 524, 052	122, 364, 717	1.6
2, 010, 700	64, 142, 910	554, 720, 028	21, 486, 354, 346	△ 36, 856, 249	△ 0.2

翌年度	繰 越 額	元 田 姫	治 左 庄 池 笆 ケ	対 前	年 度
繰越明許費	事故繰越し	不用額	前年度決算額	増減額	増減率
1, 938, 056, 146	0	539, 247, 940	12, 988, 500, 559	△ 53, 264, 645	△ 0.4
0	0	58, 413, 084	3, 982, 389, 767	57, 997, 149	1.5
47, 912, 000	0	16, 655, 894	998, 248, 604	△ 27, 028, 498	△ 2.7
0	0	706, 892	24, 286, 328	6, 780	0.0
0	0	114, 350, 506	2, 286, 917, 684	123, 731, 810	5. 4
0	0	2, 790, 775	22, 976, 783	△ 3, 767, 558	△ 16.4
0	0	7, 241, 957	419, 171, 789	△ 16, 413, 746	△ 3.9
47, 912, 000	0	200, 159, 108	7, 733, 990, 955	134, 525, 937	1. 7
1, 985, 968, 146	0	739, 407, 048	20, 722, 491, 514	81, 261, 292	0. 4

一般会計款別

	_	_	[<u>X</u>	分	予算	算現額	調	定	額	D (1	収力	\済額	頁	収入率	収納率
款	別		\	\			A		В		B/A		С		(C-D)/A	(C-D)/B
1	市				税	3, 530,	476, 000	3, 795	, 406	, 491	107. 5	3, 568,	200,	257	101. 1	94. 0
2	地	方	譲	与	·税	110,	000, 000	107	, 230	, 000	97. 5	107,	230,	000	97. 5	100.0
3	利	子言	割	交(寸 金	15,	000, 000	14	, 366	, 000	95.8	14,	366,	000	95.8	100.0
4	配	当言	割	交(寸 金	4,	000, 000	21	, 635	, 000	540. 9	21,	635,	000	540. 9	100.0
5	株	式等	譲》 付		得割 金	2,	000, 000	32	, 571	, 000	1, 628. 6	32,	571,	000	1, 628. 6	100.0
6	地	方消	費和	兑交	付金	300,	000, 000	331	, 645	, 000	110. 5	331,	645,	000	110.5	100.0
7	白重	動車耳	文得	税交	で付金	25,	000, 000	32	, 154	, 000	128. 6	32,	154,	000	128.6	100.0
8					新在 付金	8,	229, 000	8	, 229	, 000	100.0	8,	229,	000	100.0	100.0
9	坩	拉方朱	宇例	交付	寸金	10,	000, 000	11	, 734	, 000	117. 3	11,	734,	000	117. 3	100.0
1 0	地	方	交	(大	力 税	3, 843,	308, 000	4, 173	, 179	, 000	108.6	4, 173,	179,	000	108.6	100.0
1 1	交特	通 5 別	安 交		対 策 ナ 金	8,	000, 000	8	, 830	, 000	110. 4	8,	830,	000	110. 4	100.0
1 2	分	担金	及で	び負	担金	159,	237, 000	159	, 106	, 705	99. 9	159,	001,	705	99. 9	99. 9
1 3	使	用料	及で	び手	数料	237,	779, 000	271	, 375	, 299	114. 1	249,	715,	610	105. 0	92. 0
1 4	玉	庫	支	出	金	2, 058,	512,000	1, 946	, 965	, 424	94. 6	1, 946,	965,	424	94. 6	100.0
1 5	県	支	-	出	金	760,	065, 000	710	, 351	, 349	93. 5	710,	351,	349	93. 5	100.0
1 6	財	産		収	入	162,	100, 000	170	, 847	, 947	105. 4	170,	847,	947	105. 4	100.0
1 7	寄	_	附		金	1,	735, 000	1	, 735	, 000	100.0	1,	735,	000	100.0	100.0
1 8	繰		入		金	129,	391, 000	22	, 252	, 224	17. 2	22,	252,	224	17. 2	100.0
1 9	繰		越		金	918,	329, 000	918	, 329	, 735	100.0	918,	329,	735	100.0	100.0
2 0	諸		収		入	231,	179, 000	381	, 672	, 691	165. 1	247,	537,	077	107. 1	64. 9
2 1	市				債	2, 898,	200, 000	1,011	, 100	, 000	34. 9	1,011,	100,	000	34. 9	100.0
	歳	入	合	青	+	15, 412	2, 540, 000	14, 13	0, 715	5, 865	91. 7	13, 747	, 609,	328	89. 2	97. 3

歳 入 一 覧 表

還付未済額	不納欠損額		収入未済額			対 前 年	度
D	Е	E/B	F	F/B	前年度決算額	増 減 額	増減率
597, 000	33, 709, 083	0.9	194, 094, 151	5. 1	3, 566, 245, 498	1, 954, 759	0.1
0	0	_	0	_	112, 479, 154	△ 5, 249, 154	△ 4.7
0	0	_	0	_	15, 732, 000	△ 1, 366, 000	△ 8.7
0	0	_	0	_	11, 042, 000	10, 593, 000	95. 9
0	0	I	0	_	2, 279, 000	30, 292, 000	1, 329. 2
0	0	_	0	_	334, 495, 000	△ 2,850,000	△ 0.9
0	0	_	0	_	35, 445, 000	△ 3, 291, 000	△ 9.3
0	0	_	0	_	8, 662, 000	△ 433,000	△ 5.0
0	0	-	0	_	10, 529, 000	1, 205, 000	11.4
0	0		0		4, 215, 867, 000	△ 42, 688, 000	△ 1.0
0	0		0	_	9, 111, 000	△ 281,000	△ 3.1
0	0	_	105, 000	0. 1	132, 047, 344	26, 954, 361	20. 4
200		0.0	21, 659, 889	8.0	245, 030, 875	4, 684, 735	1. 9
0	0	_	0	_	1, 945, 461, 928	1, 503, 496	0. 1
0	0	_	0	_	729, 687, 063	△ 19, 335, 714	△ 2.6
0	0	_	0	_	155, 236, 754	15, 611, 193	10. 1
0	0		0	_	5, 368, 111	△ 3, 633, 111	△ 67.7
0	0	_	0	_	324, 281, 754	△ 302, 029, 530	△ 93.1
0	0	_	0	_	797, 670, 465	120, 659, 270	15. 1
	412, 567	0. 1	133, 723, 047	35. 0	284, 859, 348	△ 37, 322, 271	△ 13.1
0	0	_	0	_	965, 300, 000	45, 800, 000	4. 7
597, 200	34, 121, 650	0. 2	349, 582, 087	2. 5	13, 906, 830, 294	△ 159, 220, 966	△ 1.1

資料3

一 般 会 計 款 別

				区	分	予	 算	現	<i>安</i> 石		支	出	済	額
款	別					1,	异	光	額	金			額	構成比率
1	議		会		費			196	, 078, 000			193,	695, 522	1. 5
2	総		務		費		2	2, 308	, 565, 499			1, 988,	241, 869	15. 4
3	民		生		費		5	5, 775	, 976, 000			5, 181,	841, 460	40. 1
4	衛		生		費			826	, 797, 000			777,	663, 822	6. 0
5	労		働		費			30,	, 897, 000			29,	340,000	0. 2
6	農	林	水産	業	費			293	, 674, 000			261,	798, 028	2. 0
7	商		エ		費			159	, 022, 000			156,	037, 185	1. 2
8	土		木		費]	, 311	, 119, 000			1, 156,	871, 520	8. 9
9	消		防		費]	, 405	, 142, 000			487,	929, 066	3.8
1 0	教		育		費]	, 846	, 613, 000			1, 472,	648, 273	11. 4
1 1	災	害	復	旧	費			17,	, 618, 000			8,	913, 810	0. 1
1 2	公		債		費]	, 221	, 682, 000			1, 220,	255, 359	9. 4
1 4	予		備		費			19	, 356, 501				0	0.0
	歳	出	合	計			15	5, 412	, 540, 000			12, 935,	235, 914	100.0

歳 出 一 覧 表

翌年度約	操越額	不用額	並任由沈筥姫	対 前 年	度
繰越明許費	事故繰越し	不用額	前年度決算額	増 減 額	増減率
0	0	2, 382, 478	202, 511, 387	△ 8, 815, 865	△ 4.4
280, 989, 000	0	39, 334, 630	2, 036, 331, 383	△ 48, 089, 514	△ 2.4
468, 664, 000	0	125, 470, 540	5, 121, 992, 903	59, 848, 557	1.2
12, 642, 146	0	36, 491, 032	926, 814, 365	\triangle 149, 150, 543	△ 16.1
0	0	1, 557, 000	35, 309, 700	△ 5, 969, 700	△ 16.9
23, 789, 000	0	8, 086, 972	323, 723, 900	△ 61, 925, 872	△ 19.1
0	0	2, 984, 815	145, 914, 791	10, 122, 394	6.9
80, 754, 000	0	73, 493, 480	1, 234, 672, 042	△ 77, 800, 522	△ 6.3
895, 938, 000	0	21, 274, 934	431, 745, 239	56, 183, 827	13. 0
170, 728, 000	0	203, 236, 727	1, 274, 498, 937	198, 149, 336	15. 5
4, 552, 000	0	4, 152, 190	0	8, 913, 810	皆増
0	0	1, 426, 641	1, 254, 985, 912	△ 34, 730, 553	△ 2.8
0	0	19, 356, 501	0	0	_
1, 938, 056, 146	0	539, 247, 940	12, 988, 500, 559	△ 53, 264, 645	△ 0.4

特 別 会 計

(1) 歳 入

区分		現額	調定	額	収	入	済	預
	ʃ´	現額	问	領	金	額	収入率	収納率
款別	A		В		С		(C-D)/A	(C-D) /B
1 国民健康保険和	ž 753,	777, 000	974, 887,	860	763,	844, 584	101. 2	78. 3
2 使用料及び手数料	ł	230, 000	374,	200		375, 100	162. 7	100.0
3国庫支出会	871,	581,000	802, 912,	167	802,	912, 167	92. 1	100.0
4 療養給付費交付金	245,	791,000	227, 613,	225	227,	613, 225	92. 6	100.0
5 共同事業交付会	475,	017,000	475, 018,	059	475,	018, 059	100.0	100.0
6県支出会	199,	341,000	178, 212,	807	178,	212, 807	89. 4	100.0
7 諸 収 🧦	196,	052,000	18, 998,	936	18,	335, 127	9. 4	96. 5
8 繰 入 🕏	278,	665,000	275, 714,	219	275,	714, 219	98. 9	100.0
9 財産収		0		0		0	0.0	0.0
11 連合会支出会	2	183, 000	45,	000		45, 000	0.0	0.0
12 前期高齢者交付金	1,078,	163, 000	1, 078, 163,	567	1, 078,	163, 567	100.0	100.0
歳 入 合 計	4, 098,	800,000	4, 031, 940,	040	3, 820,	233, 855	93. 2	94. 7

	_				×		分					支	į.	出	済	額	
款	別		_			_	_	予	算	現	額	金	<u> </u>	額		執行	率
1	総		務			費				22, 828	3, 000		21,	836,	992	98	5. 7
2	保	険	給	个	ţ	費			2,	750, 323	, 000	4	2, 700,	271,	861	98	8. 2
3	老	人保	健	拠	出	金				19	, 000			18,	463	97	7. 2
4	共	同 事	業	拠	出	金				436, 834	, 000		436,	831,	815	100	0.0
5	保	健	事	弟	É	費				28, 065	, 000		23,	778,	515	84	4. 7
6	公		債			費				100	, 000				0	(0.0
7	諸	支		出		金				46, 136	, 000		44,	161,	553	98	5. 7
8	介	護	納	个	ţ	金				177, 396	, 000		177,	395,	064	100	0.0
9	後	期高齢	者	支担	爱 金	等				414, 571	, 000		414,	566,	082	100	0.0
10	予		備			費				1,000	, 000				0	(0.0
11	前	期高齢	者	納 乍	ナ 金	等				422	, 000			421,	377	99	9.9
12	前	年 度 約	梨 _	上 充	用	金				221, 106	, 000		221,	105,	194	100	0.0
	歳	出	í	合	計				4,	098, 800	, 000		4, 040,	386,	916	98	8.6

国 民 健 康 保 険

(単位:円・%)

還付未済額	不納欠損額	収入未済額	前年度決算額	対 前 年	度
	E		n 干 及 以 奔 晾	増減額	増減率
913, 900	26, 240, 420	185, 716, 756	749, 897, 992	13, 946, 592	1. 9
900	0	0	350, 300	24, 800	7. 1
0	0	0	759, 633, 464	43, 278, 703	5. 7
0	0	0	290, 485, 000	△ 62, 871, 775	△ 21.6
0	0	0	448, 353, 383	26, 664, 676	5. 9
0	0	0	173, 031, 060	5, 181, 747	3.0
3, 300		667, 109	25, 600, 967	△ 7, 265, 840	△ 28.4
0	0	0	232, 857, 783	42, 856, 436	18. 4
0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	45, 000	皆増
0	0	0	1, 081, 074, 624	△ 2,911,057	△ 0.3
918, 100	26, 240, 420	186, 383, 865	3, 761, 284, 573	58, 949, 282	1.6

翌年度繰越額	不 用 額	前年度決算額	対 前	年 度
立中及裸越領	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	用 平 及 仄 昇 領	増 減 額	増 減 率
0	991, 008	21, 428, 390	408, 602	1.9
0	50, 051, 139	2, 673, 333, 278	26, 938, 583	1.0
0	537	20, 925	△ 2,462	△ 11.8
0	2, 185	450, 261, 135	△ 13, 429, 320	△ 3.0
0	4, 286, 485	23, 299, 172	479, 343	2. 1
0	100, 000	4, 381	△ 4,381	皆減
0	1, 974, 447	79, 089, 965	△ 34, 928, 412	△ 44.2
0	936	164, 820, 001	12, 575, 063	7. 6
0	4, 918	390, 720, 433	23, 845, 649	6. 1
0	1, 000, 000	0	0	-
0	623	400, 199	21, 178	5. 3
0	806	179, 011, 888	42, 093, 306	23. 5
0	58, 413, 084	3, 982, 389, 767	57, 997, 149	1.5

資料5

特 別 会 計

(1) 歳 入

				区	分	3.	算	現	岁百	調	定	額	収	入	済 着	額
去		 別	\			1,	异	先	領	可可	足	积	金	額	収入率	収納率
43	,	/3 1		_			A	1			В		(C/A	C/B
1	分	担金	及び	負担	金		8	3, 560,	000		9, 9	52, 600	Q	, 228, 300	107.8	92. 7
2	使	用料	及び	手数	八料		332	2, 134,	000		336, 8	84, 010	330	, 126, 640	99. 4	98. 0
3	玉	庫	支	出	金		73	3, 186,	000		54, 4	55, 000	54	4, 455, 000	74. 4	100.0
4	県	支		出	金		5	5, 000,	000		6, 0	00,000	6	5, 000, 000	120.0	100.0
5	繰		入		金		443	3, 804,	000		443, 8	04, 000	443	8, 804, 000	100.0	100.0
6	繰		越		金		9	, 303,	000		9, 3	03, 599	Ç	, 303, 599	100.0	100.0
7	諸		収		入			101,	000		1	43, 750		143, 750	142. 3	100.0
8	市				債		163	3, 700,	000		130, 7	00,000	130	, 700, 000	79.8	100.0
	歳	入	合	計			1, 035	5, 788,	000		991, 2	42, 959	983	3, 761, 289	95. 0	99. 2

				区	分	予 (—— 算	現	額	収	入		:	額	
款	別					J′ =	异	先	領	金		額	執	行	率
1	総		務	費	<u> </u>		20	00, 147	, 000		179, 8	02, 425)	8	89.8
2	施		設	費	Į.		24	12, 515	, 000		200, 4	49, 025)	8	32. 7
3	公		債	費	Į.		59	92, 126	, 000		590, 9	68, 656	5	9	9.8
4	予		備	費	Į.			1,000	, 000			()		0.0
	歳	出	合	計			1, 03	35, 788	, 000		971, 2	20, 106	5	9	3.8

下 水 道

(単位:円・%)

不納欠損	額」	収入き	卡 済	姷	前年	庄 シ	油. 質	一類		対	前	年	度	
D	19 49 4		C-D	识	刊十	没 (人 昇	4 (织	増	減	額	増	減	率
348	3, 800		375,	500		7,	323,	600		1,	904, 700			26. 0
533	3, 540	(5, 223,	830		337,	250,	990	\triangle	7,	124, 350		_	2.1
	0			0		66,	474,	000	Δ	12,	019, 000		\triangle	18. 1
	0			0		9,	000,	000		3,	000, 000		\triangle	33. 3
	0			0		417,	939,	000		25,	865, 000			6. 2
	0			0		28,	474,	113	Δ	19,	170, 514		\triangle	67. 3
	0			0			190,	500		Δ	46, 750		\triangle	24. 5
	0			0		140,	900,	000	Δ	10,	200, 000		_	7.2
882	2, 340	(5, 599,	330	1,	007,	552,	203	Δ	23,	790, 914			2.4

羽 年 庇 缊 址 婿	不 用 額	並 左 庄 氿 筥 妬	対 前	年 度
翌年度繰越額	小 用 額	前年度決算額	増 減 額	増 減 率
13, 085, 000	7, 259, 575	182, 934, 163	△ 3, 131, 738	△ 1.7
34, 827, 000	7, 238, 975	220, 868, 887	△ 20, 419, 862	△ 9.2
0	1, 157, 344	594, 445, 554	△ 3, 476, 898	△ 0.6
0	1, 000, 000	0	0	_
47, 912, 000	16, 655, 894	998, 248, 604	△ 27, 028, 498	△ 2.7

資料6

特 別 会 計

(1) 歳 入

				区分	予	算	現	安百	調	定	額		収	入	済 往	額
書	吹 り	 別	\		1,	异	先	領	可可	足	領	金		額	収入率	収納率
74	,	,J 1				A	A			В			С			
1	分	担金	及び	負担金				0			0			0	0.0	0.0
2	使	用料	及び	手数料		6	5, 220,	000		6, 466	, 310		6, 4	446, 110	103. 6	99. 7
5	繰		入	金		17	, 900,	000		17, 900	, 000		17, 9	900, 000	100.0	100.0
6	繰		越	金			880,	000		879	, 928		8	879, 928	100.0	100.0
	歳	入	合	計		25	5, 000,	000		25, 246	, 238		25, 2	226, 038	100. 9	99. 9

				区	分	予	算	現	安百	支	出	済	額	
款	別					1,	异	况	額	金	額		執彳	亍 率
1	総		務	掌	ŧ			361	, 000		334	, 815		92.7
2	施		設	掌	ŧ			7, 581	, 000		7, 031	, 499		92.8
3	公		債	掌	ŧ			16, 958	3, 000		16, 926	, 794		99.8
4	予		備	掌	ŧ			100	, 000			0		0.0
	歳	出	合	計				25, 000	, 000		24, 293	, 108		97. 2

農業集落排水

(単位:円・%)

不	納	欠	垖	安百	ılπ	7.	±.	済	安百	쓺	左	庄	汝.	苩	好		対	前		年	度	11 2.	
	孙门	入	1只	敀	HX	八	\wedge	(A)	识	日川	+	泛	八	开	似	増	減	額		埠	自	減	率
		D				I	3-C-	D									•/-	.,,			•	• / •	
				0					0						0				0			_	
				0				20,	200			6	5, 16	54, 4	160		4	281,	650				4.6
				0					0			18	3, 78	32, 0	000		Δ 8	382,	000			\triangle	4.7
				0					0				2	19, 7	796		(560,	132			Ç	300.3
				0				20,	200			25	5, 16	56, 2	256			59,	782				0.2

羽矢连绳拢短	不 田 妬	並 左 庄 氿 筥 妬		年 度
翌年度繰越額	不 用 額	前年度決算額	増減額	増 減 率
0	26, 185	327, 781	7, 034	2. 1
0	549, 501	7, 031, 753	△ 254	0.0
0	31, 206	16, 926, 794	0	0.0
0	100, 000	0	0	
0	706, 892	24, 286, 328	6, 780	0.0

資料7

特 別 会 計

(1) 歳 入

	_			区	分	予 算	¥ #	見額	調	定	額	収	入	済	額
款	· 5	訓	\			」∫´ 夕 	P	兄	可可	足	領	金	額	収入率	収納率
7195	. /.).1		_	\		A			В		C		(C-D)/	(C-D) \/B
1 1	保		険		料	4	408, 3	48, 000		419, 1	31, 500	409	, 008, 500	100.	97. 6
3	使月	用料》	及び	手数	料			58, 000			81, 400		81, 500	140.	100.0
4	玉	庫	支	出	金	(503, 1	98, 000		568, 1	07, 401	568	, 107, 401	94.	2 100.0
5 3	支扌	丛基	金	交付	金	(596, 5	59, 000		668, 4	99, 000	668	, 499, 000	96.	100.0
6 J	県	支	ļ	出	金	•	358, 6	69, 000		351, 3	23, 191	351	, 323, 191	98.	100.0
7 5	財	産	I	仅	入		1, 1	63, 000		1, 1	62, 018	1	, 162, 018	99.	9 100.0
9 着	繰		入		金	4	401, 2	71, 000		396, 2	44, 000	396	, 244, 000	98.	7 100.0
10 #	繰		越		金		54, 4	49, 000		54, 4	48, 655	54	, 448, 655	100.	100.0
1 2	諸		収		入		1, 2	85,000		4, 1	37, 876	1	, 447, 730	112.	7 35
Ē	裁	入	合	計		2,	525, 0	00, 000		2, 463, 1	35, 041	2, 450	, 321, 995	97.	99. 5

					区	子	算	坩	額	支	出	済	額
款	別					1,	异	現	領	金	額	į	執行率
1	総		務		費			26, 232	2,000		22, 073	3,001	84. 1
2	保	険	給	付	費		2,	387, 605	5,000	2	, 289, 445	5, 785	95. 9
3	地	域 支	援	事 業	費			53, 748	3, 000		43, 378	3, 535	80. 7
4	財政	女 安 定	化 基	金拠	出 金			1	1,000			0	0.0
6	基	金	積	立	金			5, 687	7,000		5, 685	5, 362	100
8	諸	支		出	金			50, 727	7,000		50, 066	8,811	98. 7
9	予		備		費			1,000	0,000			0	0.0
	歳	出	合	章	<u> </u>		2,	525, 000	000	2	, 410, 649	9, 494	95. 5

介 護 保 険

(単位:円・%)

還付未済額	不納欠損額	収入未済額	前年度決算額	対	前	年	度
			可一及以并版	増	減	額	増減率
D	Е	B- (C-D) -E					
237, 600	2, 752, 800	7, 607, 800	394, 409, 500		14, 5	599, 000	3. 7
100	0	0	74, 200			7, 300	9.8
0	0	0	546, 493, 441		21, 6	613, 960	4. 0
0	0	0	641, 869, 039		26, 6	529, 961	4. 1
0	0	0	362, 440, 694	\triangle	11, 1	17, 503	△ 3.1
0	0	0	1, 302, 105		\triangle 1	140, 087	△ 10.8
0	0	0	359, 832, 000		36, 4	112,000	10. 1
0	0	0	33, 265, 952		21, 1	182, 703	63. 7
0	0	2, 690, 146	1, 679, 408		\triangle 2	231, 678	△ 13.8
237, 700	2, 752, 800	10, 297, 946	2, 341, 366, 339		108, 9	955, 656	4. 7

33 /2	· #	◇品	北北	安石		н	岁 石	治 左	曲	νh.	竺 妬		対	前	2	年	度	
翌年	-	穄	咫	谼	1	用		前年	及	次	异 彼	増	減	額		増	減	率
				0		4,	158, 999		22	2, 87	4, 852		\triangle	801,8	51		\triangle	3.5
				0		98,	159, 215	2	, 139	, 45	9, 796	1	49,	985, 9	89			7.0
				0		10, 3	369, 465		44	, 06	6, 935		\triangle	688, 4	00		\triangle	1.6
				0			1,000				0				0		-	
				0			1,638		40	, 02	7, 953	\triangle	34,	342, 5	91		\triangle	85.8
				0		(660, 189		40	, 48	8, 148		9,	578, 6	63			23. 7
				0		1, 0	000,000				0				0		_	
	•	•		0		114,	350, 506	2	, 286	5, 91	7, 684	1	23,	731, 8	10			5. 4

資料8

特 別 会 計

(1) 歳 入

				区	分	予	算	現	安百	調	定	額		収	入	済	額
	款	別				1,	开	九	餀	印印	足	识	金		額	収入率	収納率
	451	/3 3			\		A				В			С		C/A	C/B
1	サ	_	ビス	収	入		18	, 021,	000		16, 5	16, 360		16,	516, 360	91. 7	100.0
2	繰		入		金		3	, 977,	000		2, 4	77, 000		2,	477, 000	62. 3	100.0
3	繰		越		金			1,	000		3	79, 789			379, 789	37, 978. 9	100.0
4	諸		収		入			1,	000			0			0	0.0	0.0
	歳	入	合	計			22	, 000,	000		19, 3	73, 149		19,	373, 149	88. 1	100.0

				区 分	予 算	現	額	支	出	済		額	
款	別				l J´ 异	况	谼	金	額		執	行	率
1	事		業	費		21, 899	9, 000		19, 209,	225		8	7. 7
2	諸	支	出	金		1	1,000			0			0.0
3	予	,	備	費		100	0,000			0			0.0
	歳	出	合	計		22, 000	0,000		19, 209,	225		8	7.3

介護予防サービス

(単位:円・%)

不納欠損額	収入未済額	前年度決算額	対 前	年 度
1、州1八1貝和	权八个佰银	刊十及代异镇	 増 減 額	増減率
D	B-C-D			
0	0	14, 036, 320	2, 480, 040	17. 7
0	0	8, 998, 000	△ 6,521,000	△ 72.5
0	0	322, 252	57, 537	17. 9
0	0	0	0	_
0	0	23, 356, 572	△ 3, 983, 423	△ 17.1

翌年度繰越額	不 用 額	前年度決算額		年 度
笠 中 及 裸 赵 領	小 用 領	川 平 及 仄 昇 領	増 減 額	増減率
0	2, 689, 775	22, 976, 783	△ 3, 767, 558	△ 16.4
0	1,000	0	0	1
0	100, 000	0	0	1
0	2, 790, 775	22, 976, 783	\triangle 3, 767, 558	△ 16.4

資料9

特 別 会 計

(1) 歳 入

		_	区	分	予	算	現	額	量国	定	額		収		入	ð	斉	額	į
3	款 別				1,	异	九	餀	可可	Æ	領	金		額		収	入	率	収納率
/.	M 73.1					A	١			В			С			(C	:-D) /	'A	(C-D)/B
1	後期	高齢者[医療保	険料		306,	148,	000		302, 606,	, 900	6	300,	882,	300		98	8. 2	99. 3
2	使用	料及	び手数	数 料			40,	000		43,	400			43,	400		108	8. 5	100.0
3	繰	入		金		101,	636,	000		100, 286,	723	-	100,	286,	723		98	8. 7	100.0
4	諸	収		入			550,	000		133,	700			133,	700		2	4. 3	100.0
5	繰	越	Ž	金		1,	626,	000		1, 626,	320		1,	626,	320		10	0.0	100.0
	歳	入	合	計		410,	000,	000		404, 697,	043	4	1 02,	972,	443		98	8. 2	99. 5

				区 分	子	算	現	額	-	支	出	済	1	額	
款	別				1,	异	兄	領	刍	È	額		執	行	率
1	総	衫	Ż	費		:	2, 714,	, 000			2, 324,	217		8	35.6
2	後期高	高齢者医療,	広域連合	納付金		40	5, 776,	, 000			400, 321,	926		9	98. 7
3	諸	支	出	金			510,	, 000			111,	900		2	21. 9
4	予	偱	Ħ	費			1,000,	, 000				0			0.0
	歳	出	合	計		41	0,000,	, 000			402, 758,	043		9	98. 2

後期高齢者医療

(単位:円・%)

還付未済額	不納欠損額	収入未済額	前年度決算額	対 前 年	度
基门 个	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	以八个佰領	刊 子 及 次 昇 領	増減額	増減率
D	Е	B- (C-D) -E		TO PACE	1 1/20
257, 700	145, 700	1, 836, 600	305, 061, 100	△ 4, 178, 800	△ 1.4
0	0	0	44, 300	△ 900	△ 2.0
0	0	0	99, 957, 509	329, 214	0.3
0	0	0	314, 900	△ 181, 200	△ 57.5
0	0	0	15, 420, 300	△ 13, 793, 980	△ 89.5
257, 700	145, 700	1, 836, 600	420, 798, 109	△ 17, 825, 666	△ 4.2

羽左连绵址筑	<i>不</i> 田 始	並 左 座 氿 笆 媚		年 度
翌年度繰越額	不 用 額	前年度決算額	増 減 額	増減率
0	389, 783	3, 323, 089	△ 998, 872	△ 30.1
0	5, 454, 074	415, 585, 000	△ 15, 263, 074	△ 3.7
0	398, 100	263, 700	△ 151,800	△ 57.6
0	1, 000, 000	0	0	-
0	7, 241, 957	419, 171, 789	△ 16, 413, 746	△ 3.9

歳出決算額の不用額の主なもの調(一般会計)

(単位:円)

款	項	目	節	不 用 額	説明
2	1	2	12	1, 564, 813	文書管理費の通信運搬費の減 他
2	1	2	13	1, 583, 504	OA管理費及び総務管理費の業務委託料の減 他
2	1	2	14	1, 007, 992	法規管理費の減 他
2	1	6	11	2, 167, 436	光熱水費(庁舎)の減 他
2	1	6	12	3, 582, 265	不動産鑑定手数料の減ー他
2	1	6	13	2, 055, 733	庁舎管理費の減ー他
2	1	6	15	1, 607, 500	庁舎施設等整備事業の工事請負費の減
2	1	7	19	1, 613, 985	地域提案型事業において、事業を実施する地域団体が当初の見込 みより少なかったため
2	2	2	23	2, 127, 783	当初の見込みよりも過誤納市税還付金が少額であり、かつ過誤納 市税返還金の支出がなかったため
3	1	1	21	2, 000, 000	高額療養費制度において「限度額認定証」により、医療機関窓口 での医療費の支払が自己負担限度額までとなることから、申請実 績がなかった
3	1	1	28	2, 950, 781	出産育児一時金の申請が見込みより少なかったため
3	1	4	20	5, 131, 078	心身障害者医療費助成金において見込みより、請求額が少なかっ たため
3	1	5	13	2, 953, 968	地域活動センターⅡ型及び訪問入浴サービス事業等において見込みより利用者が少なかったため
3	1	5	20	40, 554, 139	総合支援法訓練等給付費において、自立訓練費の利用が見込みより少なかった。また、自立支援法医療費において医療費が見込みよりすくなかった
3	1	6	11	1, 055, 025	市民バスの燃料費、修繕料等の減による
3	1	6	13	2, 461, 980	生きがい対応型ディサービスの利用者数が見込みより少なかった ため 他
3	1	6	19	1, 077, 770	敬老会行事交付金の申請額が見込みより少なかった 他
3	1	6	20	2, 604, 455	施設措置費で入所者が見込みより少なかったため 他
3	1	6	28	1, 500, 000	特別会計介護予防サービス費の収支により、繰入必要額が減少し たため
3	1	6	28	1, 349, 277	一般管理費、徴収費とも見込みより事務費の支出がすくなかった ため
3	1	10	20	2, 652, 762	インフルエンザ等の流行により増額補正したが、受診件数の増加 はあったものの金額の上昇は低くかったため

款	項	目	節	不 用 額	説明
3	2	1	13	2, 319, 901	当初の見込みより利用者数が少なかったため
3	2	1	20	13, 420, 212	当初の見込みより受給者数が少なかったため
3	2	2	7	1, 400, 805	時間外勤務が見込みより少なかったため
3	2	2	11	1, 228, 896	年間入所児童数の減と、給食材料の栄養所要量を確保しつつ経費 の削減に努めたため
3	2	2	13	2, 517, 850	吉原保育所設計委託料の残
3	3	2	20	21, 010, 629	生活扶助費において、平成25年8月から生活扶助基準が改定され たことにより減、また医療扶助費において入院費の減による
4	1	1	13	1, 926, 028	当初の見込みより少なかったため
4	1	1	20	1, 953, 800	里帰り出産等による県外での妊婦健診件数や未熟児養育医療受療 者数が見込みより少なかったため
4	1	2	13	12, 855, 653	人間ドック、乳がん、甲状腺がん検診委託料が見込より少なかっ たことと、予防接種費の業務委託料の減
4	2	2	7	1, 037, 244	嘱託員2名の退職による
4	2	2	11	1, 724, 815	ごみ収集業務費の燃料費及び修繕料が少なかったため
4	2	2	13	1, 721, 364	ごみ収集臨時分の不用、有害ごみ収集量の減
4	2	3	13	1, 203, 707	し尿収集運搬業務等委託料の減による
4	2	4	11	2, 401, 081	光熱水費等の減
4	2	4	15	1, 542, 500	工事請負費の減
5	1	1	19	1, 557, 000	住宅建設資金等融資利子補給金の申請が予想を下回ったため
6	1	3	19	2, 430, 847	補助対象事業の減に伴う補助金等の減
8	2	5	15	1, 319, 150	通学路防犯灯設置事業において、小・中学校から出された防犯灯 設置要望箇所の周辺土地所有者の同意が得られない箇所が多数発 生し、工事着手出来なかったため
8	4	3	13	1, 701, 396	施設管理委託料、業務管理委託料の減による
8	4	4	19	1, 613, 000	空き店舗等活用事業者等支援事業補助金の減による
8	4	6	13	1, 016, 500	基本・実施設計業務委託料の請負差金減による
8	5	1	12	1, 226, 691	浄化槽の汚泥引抜料、緑地管理、空地管理手数料が減少したため
8	5	1	13	1, 507, 399	市営住宅の営繕関係の委託料が予定より少なかったため
8	5	1	15	51, 936, 700	丸山改良住宅C棟、D棟改良工事の入札が不調になったため不執 行になったため
8	5	1	19	1, 005, 000	耐震診断の申込件数が予想していたより少なかったため

(単位:円)

					(平)以 (十)			
款	項	目	節	不 用 額	説明			
9	1	1	3	3, 364, 862	時間外手当等において、風水害、火災等の災害が無く見込みより 少なかったため			
9	1	2	1	1, 154, 238	出動報酬において、水防活動及び火災等の災害発生が見込みより すくなかったため			
9	1	3	13	7, 751, 850	消防庁舎等整備事業、消防屯所建設工事監理業務委託料の入札に おいて、予定金額より安価に落札されたことによる減			
9	1	3	15	4, 083, 050	消防屯所整備事業の工事請負費の入札において、入札予定金額よ り安価に落札されたことによる減			
10	1	1	1	1, 440, 001	教育委員長が平成24年度までは常勤であったが、平成25年度は非 常勤になったことによる減			
10	2	1	7	1, 422, 525	嘱託員1名の減			
10	3	1	11	1, 596, 980	校舎修繕料において、当初見込みより大幅に修繕料がさがったこ とによる減			
10	3	1	13	1, 349, 053	西中学校校舎改築事業(繰越事業)の工事監理業務委託料において、概算事業費と請負金額との差金			
10	3	1	15	34, 370, 400	西中学校校舎改築事業(繰越事業)の工事請負費において、概算 事業費と請負金額との差金			
10	4	1	7	1, 761, 598	生活支援員等の勤務時間が見込みより少なく、時間外勤務も見込 みより少なかったため			
10	4	1	7	2, 790, 080	スタディーアフタースクール事業の指導者賃金について、実績時 間数が見込みより少なかったため			
10	4	1	15	13, 201, 700	幼稚園園舎耐震改修事業の工事請負費において概算事業費と請負 金額との差金			
10	4	1	19	1, 262, 636	私立幼稚園就園奨励費及び私立幼稚園経営助成金において、園児 数が見込みより少なかったため			
10	5	2	15	6, 270, 750	改築工事請負費の減			
10	5	10	17	2, 200, 000	市民会館用地購入において、予定価格が下がったため			
10	6	1	13	5, 695, 000	旧善通寺西高等学校体育館耐震化事業管理委託が、次年度に繰越 したため			
10	6	1	15	99, 450, 000	旧善通寺西高等学校体育館耐震化事業工事請負費が、次年度に繰 越したため			
10	6	2	7	1, 227, 260	時間外勤務が見込みより少なかったため			
10	6	2	11	2, 937, 105	当初見込みより修繕が少なかったため			
10	6	2	18	1, 087, 331	当初見込みより備品購入が少なかったため			
11	1	1	15	3, 102, 150	災害復旧による工事費を見込んでいたが、国の査定により事業費 が減額となったため			
12	1	2	23	1, 425, 290	借入額が当初の見込みより少なかったため			
14	1	1	29	19, 356, 501	予備費充当額との差額			
	如人利。不用好人利。 500 047 040 用							

※ 一般会計の不用額合計 539,247,940 円

(特別会計)

(単位:円) 国民健康保険

款	項	目	節	不用	額	説明
2	1	1	19	6, 884, 5	539	一般被保険者の療養給付費が予想よりも少なかったため
2	1	2	19	29, 749, 9	994	退職被保険者の療養給付費が予想よりも少なかったため
2	1	3	19	3, 014, 8	807	一般被保険者の療養費が予想よりも少なかったため
2	2	1	19	2, 782, 1	121	一般被保険者の高額療養費が予想より少なかったため
2	2	2	19	3, 458, 4	447	退職被保険者の高額療養費が予想より少なかったため
2	6	1	19	2, 486, 4	440	出産育児一時金の支給が予想より少なかったため
5	1	3	13	2, 552, 7	776	特定健康診査の受診率が予想より少なかったため
7	1	1	23	1, 699, 4	429	還付金が予想より少なかったため
10	1	1	29	1, 000, 0	000	予備費全額不執行のため

国民健康保険の不用額合計 58,413,084 円 **※**

下水道 (単位:円)

款	項	目	節	不 用	額	説明
1	1	1	19	4, 934,	673	中讃流域下水道維持管理負担金の減
2	2	1	13	1, 050,	000	測量設計委託料の減
2	2	1	15	3, 433,	450	管渠布設工事請負費の減
3	1	2	23	1, 156,	379	長期債利子の減
4	1	1	29	1, 000,	000	予備費全額不執行のため

下水道の不用額合計 16,655,894円 **※**

農業集落排水

※ 農業集落排水の不用額合計 706,892 円

介護保険 (単位:円)

款	項	目	節	不 用 額	説明
1	3	2	12	1, 635, 472	主治医意見書手数料が見込みより少なかったため
2	1	1	19	61, 961, 027	想定された額より少なかったため
2	1	2	19	3, 134, 397	想定された額より少なかったため
2	1	5	19	1, 315, 503	想定された額より少なかったため
2	1	6	19	1, 713, 065	想定された額より少なかったため
2	1	7	19	3, 422, 439	想定された額より少なかったため
2	2	1	19	1, 074, 486	想定された額より少なかったため
2	2	2	19	2, 470, 191	想定された額より少なかったため
2	2	4	19	3, 814, 348	想定された額より少なかったため
2	2	5	19	1, 398, 240	想定された額より少なかったため
2	4	1	19	1, 553, 549	想定された額より少なかったため
2	5	1	19	3, 527, 502	想定された額より少なかったため
2	6	1	19	9, 180, 240	想定された額より少なかったため
2	6	3	19	1, 310, 360	想定された額より少なかったため
3	1	1	11	1, 770, 419	印刷製本費が見込みより少なかったため 他
3	1	1	12	1, 175, 375	生活機能検査手数料、通信運搬費等見込みより少なかったため
3	1	1	13	1, 019, 100	福祉事業委託料の減 他
3	2	1	20	2, 896, 000	対象者が見込みより少なかったため 他
9	1	1	29	1, 000, 000	予備費全額不執行のため

介護保険の不用額合計 114,350,506 円 *

(単位:円) 介護予防サービス

款	項	目	節	不	用	額	説明	
1	1	1	7		1, 179, 654		育児休業取得のため	

介護予防サービスの不用額合計 2,790,775円 **※**

後期高齢者医療 (単位:円)

款	項	目	節	不	用	額	説明
2	1	1	19		5, 454,	074	想定された額より少なかったため
4	1	1	29		1,000,	000	予備費全額不執行のため

※ 後期高齢者医療の不用額合計 7,241,957 円

各会計歳出決算の不用額は、各節において1,000,000円以上のものを掲載した。